

平成 30 年度 社会福祉法人豊田市育成会

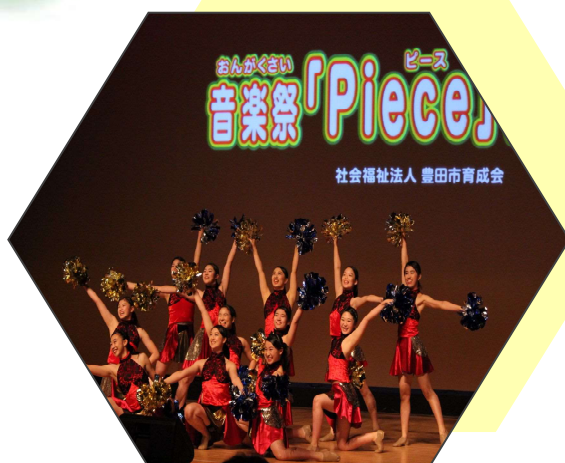
事業報告書

<平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日>



安心

舞



笑顔

【目次】

社会福祉法人 豊田市育成会	-----	1
ジョイナスつかさ	-----	19
ジョイナスさかえ	-----	27
ジョイナスさかえ 西山公園	-----	31
ジョイナスふれあい	-----	35
ジョイナスみさと	-----	40
ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園	-----	45
ジョイナスえかく	-----	49
ジョイナスたかおか	-----	54
ジョイナスたかおか 毘森公園	-----	58
地域生活支援センター	-----	62
ヘルパーステーション	-----	64
ひらしばの家	-----	66

社会福祉法人豊田市育成会

平成30年度事業報告書

【要旨】

平成30年度は、福祉サービスの満足度アップやワークライフバランスのとれた働きやすい職場づくり、そしてガバナンスの強化に努めました。

法人のガバナンスの強化では、引き続き経営会議を始め、会員や職員参加の部会会議や職員会議などを積極的に開催して、福祉サービス事業並びに福祉啓発事業の課題解決に向けて活発に議論してきました。また、施設整備計画では、ジョイナスたかおか多機能化を平成31年4月開設に向けて事業所の改修整備を行い、公設の(仮称)南部就労支援施設喫茶事業は、豊田市との調整や準備のための取り組みを進めてきました。しかし、どちらの事業も利用希望者が少なく課題を残すこととなりました。

引き続き、基礎基本を大事にして平成29年度を初年度とした3年間の下記3項目10点の重点項目の下、「安心してすごせる」「夢や願いがかなう」「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりを進めてきました。

○重点項目

① 福祉サービス事業（事業体）

1点目の「利用者さんの「やってみたい！」を応援」では、就職や転居に伴い利用者が昨年より10人と大きく減少した中で、無理のない目標設定での個別支援計画を始め、クラブ活動や利用者会議などを通して、本人の希望を尊重し利用者さんの「やってみたい！」を応援しました。なかでもジョイナスつかさでは、農福連携での農業生産の場を圃場整備しました。また、グループホーム「ひらしばの家」では、開設2年目になり、当育成会ならではの会員による応援隊4人の活動も試行錯誤しながら順調に進み、利用者、職員共にグループホームの生活にも慣れ、毎月開催の利用者会議で決められた地域の交通安全立哨や食器洗い、お風呂の掃除など家事領域の一部を利用者主体で行い自律性を高めることができました。

2点目の「利用者さんの長所を伸ばす支援」では、個別支援計画を策定し、定期的なアセスメント、モニタリングを始めサービスガイドラインの徹底、構造化の手法を取り入れるなど利用者141人の夢や希望が叶う「褒める支援」につなげました。また、ヘルパーステーションでは、相談支援専門員や他事業所と綿密な連携により効果的支援につなげましたが、サービス提供量は前年の82%となりました。前年に引き続きヘルパーの確保が難しく、活動時間の減少となりました。

サービス等利用計画策定では、132件の計画策定及びモニタリング158回を実施し、家庭訪問、三者面談を通して、福祉サービスの利用調整を適切に行いました。

3点目の「利用者さんのスキルアップを図る」では、生活習慣、作業態度など6領域50項目の評価基準による自立度評価を基に、本人のストレングスの把握に努め、本人にマッチングする新しい作業の導入や施設外の就労、実習の回数を増やすなど本人のやる気につなげました。作業売上は、前年度に比べ342千円余の増収となりました。利用者平均月額工賃は前年度に比べ899円増の13,822円を支払うことが出来ました。また、ジョイナスつかさ移行支援事業では

5人が就職し、事業開始以来、延べ48人(うち11人は再就職)が企業などに就職し、32人が引き続き定着しています。

○重点項目② 福祉啓発事業(運動体)

1点目の「育成会の理解活動と支部活動等の活発化」では、広報誌「育成会だより」の年4回発行(3,500部/1回)や地域住民との交流イベント(10周年記念音楽祭PieceVol.10(479人)、ふれあい交流会(410人))を開催し、育成会活動を写真の掲示等によって市民への理解活動に努めました。

支部活動では、会員総会(54人)や新成人のつどい(107人)を、支部長会中心で開催し、厳粛な中にも華やかな成人式を開催することができました。また、前年度の支部長経験者5人全員にアドバイザーに就任いただき、支部活動の活発化に努めた結果、各支部の単独行事は5支部で16回(延べ327人)開催されました。

2点目の「親睦活動を通して、会員間の絆の強化」では、広報自主事業部会レクリエーション委員会が担当するバス旅行で「掛川花鳥園とランチバイキングの旅」に会員84人が参加して会員間の絆を深めました。

3点目の「本人部会及び社会貢献事業青年学級の活動の充実」では、「音楽療はりず夢」「フライングディスク」「きずなっくす」「ポップス」「ありのまま合唱団」の各クラブ員(54人)が、講師や家族の応援のもと、毎月定期的に活発な活動(延べ733人)を展開しました。また、工場見学、おいでん花火大会観覧や紙ヒコーキ大会の行事を実施して125人が参加し、本人同士の親睦や交流を深めました。5年目の青年学級では、市青少年センターを拠点に、フラダンス、絵画、クラフトのコース活動と、身近なものを利用したモノづくり講座などのクラス活動で新しい体験を通し多くのことを学びました。会員以外の本人も対象として年間19回延べ538人の参加がありました。

4点目の「会員・賛助会員の加入促進」では、広報自主事業部会企画委員会を中心に、昨年に引き続き「育成会を知ろう」をテーマに会員対象の研修会(14人)や、アウトリーチコンサート(56人)を実施し、会員の理解活動を促進するとともに福祉啓発のイベント開催時に会員及び賛助会員の加入促進に努めました。

○重点項目③ 各事業共通

1点目の「職員のスキルアップを図る」では、新たな職種環境を提供し福祉の資格や社会経験のある3人の特別任用職員を採用しました。また、豊田市育成会人材育成(キャリアパス)規程による、目標管理制度の徹底と人事考課を開始しました。研修体系による法人内外での各種研修への積極的な参加で職員全員参加の職員研修を定期的に年11回開催すると共に、外部の専門研修に延べ101人職員平均1人当たり年2.3回の参加で専門知識の習得に心がけました。職員のメンタルヘルスでは、メンタルヘルスカウンセリングを臨床心理士に今年もお願いして実施し、正職員で26人が活用しました。職員の処遇面では、処遇改善手当を廃止し、正規職員の職務級を見直し、経験や職務を考慮した給与や新たな調整手当を創設し、職員の就業意欲の向上と生活の安定を図りました。

2点目の「情報の共有化と事業連携の強化」では、就労支援施設ジョイナスでのクラブ活動、QC活動を通じた本人中心の行事や発表会の開催、事業計画策定部会での事業目標の進捗度把握や事業計画づくり、個別支援計画等策定部会でのサービスガイドラインの検証、行事部会で

のハレハレハイキングや楽楽運動会の見直しと開催、セルフ部会での新たな豊田市若園運動公園の清掃請負やバザーなどの協働によるジョイナス間の連携強化や備品設置等に取り組んできました。

3点目の「地域への見える化」では、会員のスローガン「私たちは、本人の権利を守る(権利擁護)を第一に行動していきます。」「私たちは、本人が地域で暮らし続けるための制度やサポートの整備を行政など関係機関に働きかけていきます。」を総会で決め地域交流に努めると共に、育成会だよりやジョイナス通信の発行、フェイスブックでの新着情報の更新、ホームページのリニューアルでアクセス数増加など、タイムリーな情報発信に努め、地域清掃活動や交通安全立哨活動など社会貢献活動を実施しました。また、収支決算の黒字化では、人件費比率が上昇するものの経費の節減に努め法人設立以来毎年度安定した基盤づくりを進めてきました。

こうした年間の事業実施に際しまして、正会員、賛助会員をはじめ幅広い皆様からの温かいご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。



一人ひとりが主人公



1 理事会・評議員会の開催及び監査の実施

(1) 理事会の開催

第1回理事会 5月26日(土)	議案第1号	平成29年度事業報告について
	議案第2号	平成29年度決算報告及び監査報告について
	議案第3号	社会福祉充実計画の変更について
	議案第4号	定時評議員会及び9月評議員会の招集について
	議案第5号	監事の推薦及び監事の同意について
	議案第6号	評議員選任・解任委員の選任について
	報告事項(1)平成31年度新規採用職員募集について (2)プロジェクトX事業について	
第2回理事会 9月22日(土)	議案第7号	平成30年度9月補正予算について
	議案第8号	評議員会の招集について
	報告事項(1)事業活動報告(4月～8月)について (2)平成29年度皆勤者、精勤者の表彰について (3)ジョイナスたかおか多機能化修繕工事入札結果について (4)各部会及び外部会議等の活動報告について	
第3回理事会 12月22日(土)	議案第9号	ジョイナスたかおか運営規程の一部改正について
	議案第10号	職員給与規程の一部改正について
	議案第11号	平成30年度12月補正予算について
	議案第12号	評議員会の招集について
	報告事項(1)事業活動報告(9月～11月)について (2)各部会及び外部会議等の活動報告について	
書面決議 1月31日(木)	議案第13号	評議員の候補者の推薦について
第4回理事会 3月23日(土)	議案第14号	ジョイナスつかさ運営規程の一部改正について
	議案第15号	中核拠点施設の建設及び土地取得について
	議案第16号	平成31年度事業計画について
	議案第17号	平成31年度当初予算について
	報告事項(1)平成31年度職員体制について (2)ジョイナスたかおか多機能化につい (3)事業活動報告(12月～2月)について (4)各部会及び外部会議等の報告について	

(2) 評議員会の開催

定時評議員会 (第1回評議員会) 6月16日(土)	議案第1号	平成29年度事業報告について
	議案第2号	平成29年度決算報告(計算書類及び財産目録)について
	議案第3号	社会福祉充実計画の変更について
	議案第4号	監事の選任について
	報告事項(1)平成31年度新規採用職員募集について	

第 2 回評議員会 9月22日(土)	議案第 5 号	平成 30 年度 9 月補正予算について
	報告事項(1)事業活動報告(4月～8月)について	
	(2)平成 29 年度皆勤者、精勤者の表彰について (3)ジョイナスたかおか多機能化修繕工事入札結果について	
第 3 回評議員会 12月22日(土)	議案第 6 号	ジョイナスたかおか運営規程の一部改正について
	議案第 7 号	給与規程の一部改正について
	議案第 8 号	平成 30 年度 12 月補正予算について
	報告事項(1)事業活動報告(9月～11月)について	
第 4 回評議員会 3月23日(土)	議案第 9 号	ジョイナスつかさ運営規程の一部改正について
	議案第 10 号	中核拠点施設の建設及び土地取得について
	議案第 11 号	平成 31 年度事業計画について
	議案第 12 号	平成 31 年度当初予算について
	報告事項(1)平成 31 年度職員体制について (2)ジョイナスたかおか多機能化について (3)事業活動報告(12月～2月)について	

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

第 1 回評議員選 任・解任委員会 2月18日(土)	議案第 1 号	評議員の選任について
----------------------------------	---------	------------

(4) 監査の実施

監事名	監査実施日	監査項目
森島監事 小澤監事	5月16日(水)	法人定款第 11 条第 1 項の規定に基づき、平成 29 年度事業に係る理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況
市福祉総務課職員	10月18日(木)	計画相談支援事業及び障害児相談支援事業の現地指導監査

2 会員総会

6月23日(土) (参加者 54 名)	議題 1 報告第 1 号	平成 29 年度事業報告	
	// 報告第 2 号	平成 29 年度決算報告	
	// 報告第 3 号	平成 30 年度福祉啓発事業計画	
	// 報告第 4 号	平成 30 年度福祉啓発事業予算	
	議題 2	平成 30 年度会員活動目標(スローガン)について	
	会員研修会	「豊田市育成会施設整備計画進捗状況について」	
		①育成会ロードマップについて	
		②「ジョイナスたかおか多機能化」の概要	
		③「南部就労支援施設喫茶事業」の準備状況	

3 事業運営

事業種別\期間	平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月
法人運営 (経営会議)	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員 1 名の辞任に伴い、評議員選任解任委員会を開催し後任評議員を選任（任期は前任者の在任期間） ・経営会議開催（年 4 回）施設整備計画核拠点施設(案)、法人運営の課題等 ・生活介護事業開始に伴いジョイナスたかおか多機能化へ運営規程を改正
第 2 種社会福祉事業	<ul style="list-style-type: none"> ①障害福祉サービス事業(就労移行支援)の運営(定員 12 名) ②障害福祉サービス事業(就労継続支援 B 型)の運営(定員 139 名) ③障害福祉サービス事業(居宅介護、移動支援)の運営 ④障害福祉サービス事業(特定相談支援、障がい児相談支援)の運営 ⑤障害福祉サービス事業(共同生活援助)の運営(定員 6 名)
公益事業	<ul style="list-style-type: none"> ①福祉啓発事業 ②相談事業

4 会員入会状況

(1) 支部別（実家庭）

(31 年 3 月末現在・単位：世帯)

支部名	中央	上郷	高岡	猿投	高橋	計
世帯数	57	33	15	32	46	183

(2) 療育手帳（本人）

(単位：名)

判定区分	A	B	C	計
人数	106	63	17	186

(兄弟含む)

5 就労支援事業（就労移行支援、就労継続支援 B 型）

(1) 個別支援計画の策定

- ・サービス等利用計画に基づき、利用者・保護者等の同席のもと利用者 141 名の平成 30 年度個別支援計画を策定
- ・作成書類：アセスメントシート・平成 30 年度個別支援計画の評価・面談記録等、平成 31 年度個別支援計画
- ・サービス管理責任者を中心に個別支援計画等策定部会の開催、各ジョイナス事業所でのケース検討会議等を毎月実施し、支援計画のより着実な取組みを図った。

(2) 工賃向上の取組み

- ・毎月、SELP 部会（目標工賃達成指導員）を開催。工賃向上 3 年計画を策定した。
- ・ジョイナス事業所ごとに自主製品の調査、新製品開発、商品改良に取り組んだ。
- ・自主製品の委託販売先やバザー等の出店により、新規・既存販路の拡大や確保に努めた。

(3) 虐待防止の取組み

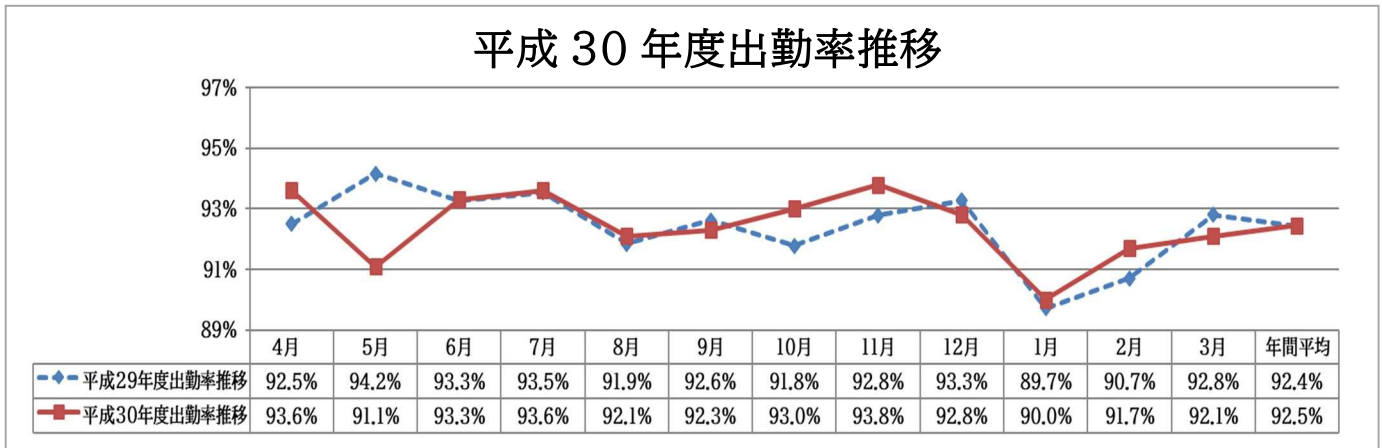
- ・サービスガイドラインの遵守
- ・権利擁護、虐待防止研修会の実施

- ・各事業所での虐待防止委員会定例開催
- ・虐待防止セルフチェックシートによる自己点検

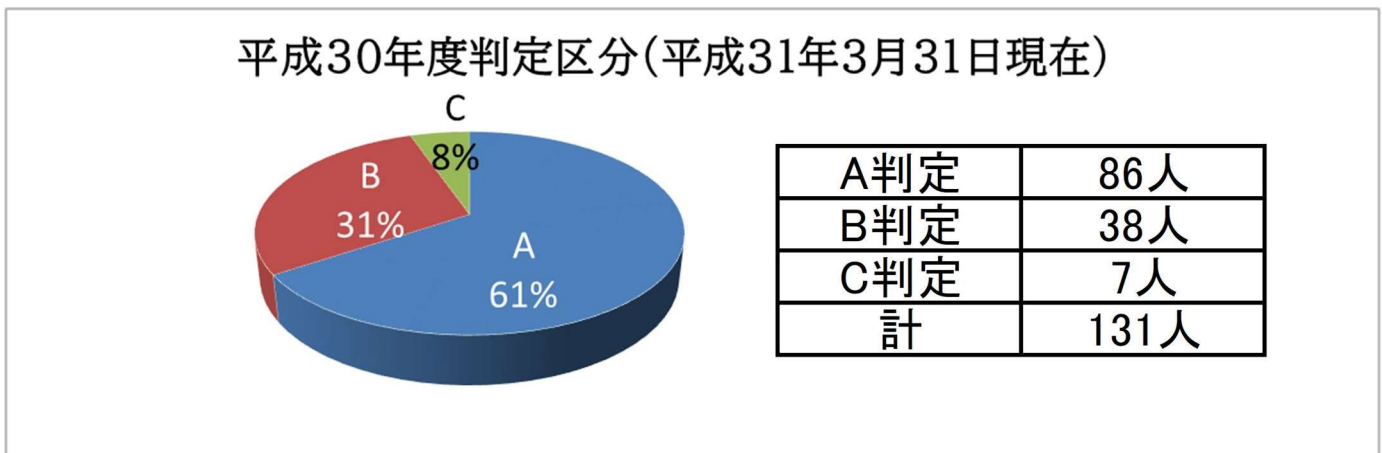
(4) 合同事業等

入所式／4月2日(月)、3日(火)各事業所／新入所者3名
 ハレハレハイキング／5月12日(土)安城産業文化公園デンパーク／参加者246名
 楽楽運動会9月15日(土)豊田市運動公園体育館／参加者321名

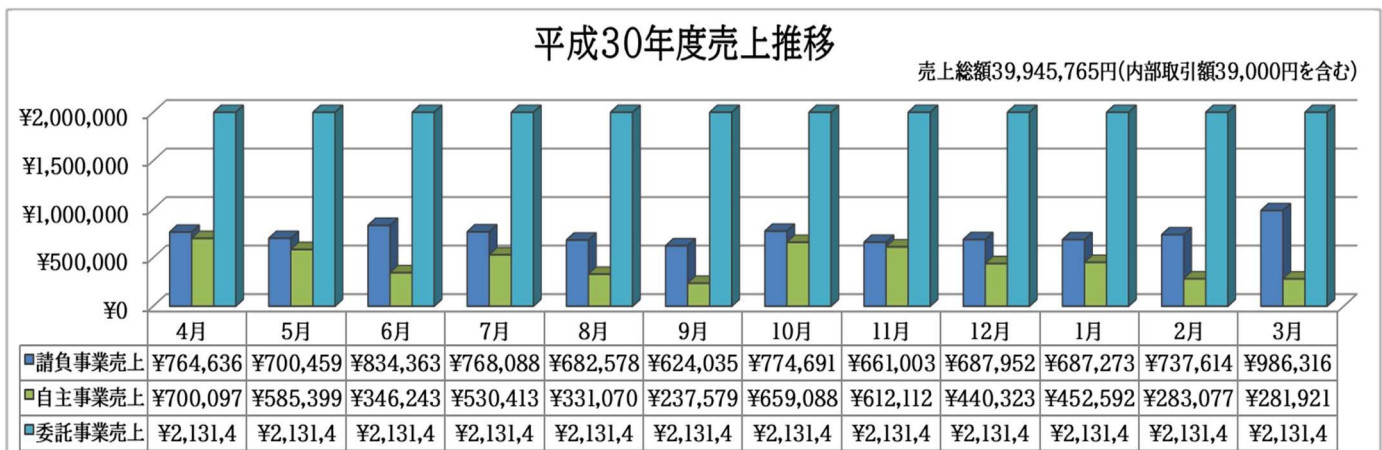
(5) 利用者の状況



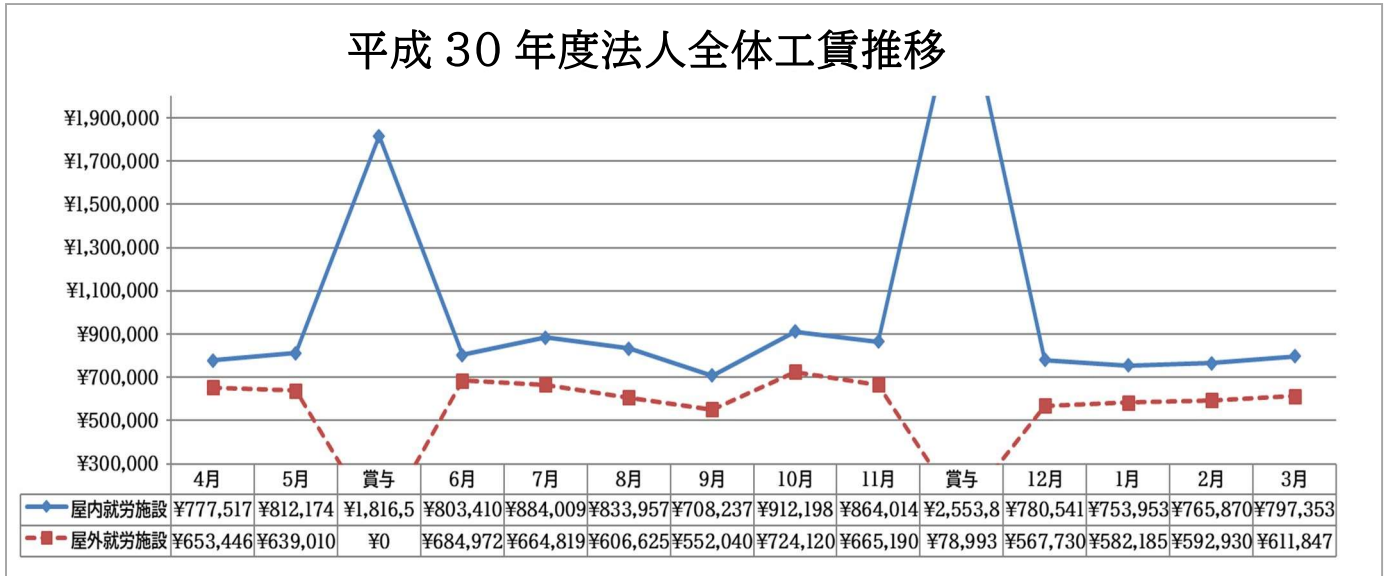
(6) 判定区分



(7) 年間売上推移



(8) 工賃実績推移



各事業所の内容については 19 ページ以降に掲載

6 相談支援事業（障害児相談支援事業、指定特定相談支援事業）

(1) サービス等利用計画の策定

- ・ジョイナス利用者、その他育成会会員の契約利用者（約 130 名）からの依頼により、家庭訪問・三者面談・再アセスメント、福祉サービス事業所との連携を行い、サービス等利用計画の策定（132 件）、モニタリング（158 件）を実施。

(2) まとめ

- ・サービス等利用計画策定について、利用者さんの「やってみよう！」を応援、長所を伸ばす支援、スキルアップを図るなどの重点項目により、利用者さんが希望される無理のない目標設定により作成している。
- ・個別支援計画等策定部会（毎月）にて、相談支援に関する連絡・情報等の共有。
- ・豊田市サービス検討会議へ隔月参加。
- ・豊田市地域自立支援協議会の相談支援部会（各ブロックサポート連絡会）へ参加。
- ・相談支援従事者研修参加、外部研修（相談支援に関する研修・虐待防止、権利擁護、成年後見人制度研修・発達障がい相談支援者研修）随時参加。

(3) 課題

- ・福祉サービス事業所（施設入所・短期入所・グループホーム・移動支援など）の空きがない、事業所の閉鎖、支援員の不足で利用できないなどがあり社会資源が限られる中での情報提供、事業所の選択になっている。
- ・福祉サービスの受給申請をしているが利用されていない方、介護判定を受けた方の介護サービスの利用についても、今後の必要性について再確認していく。

※内容については 62 ページに掲載

7 居宅介護・移動支援事業（ヘルパーステーション）

(1) 個別支援計画の策定

- ・順次、三者面談を行い、個別支援計画を策定した。

(2) まとめ

- ・豊田市中消防署の職員をお招きして救急救命入門編を開催し、万が一に備えた研修を行った。
- ・怪我の予防のため、ヨガ講師白石香織氏をお招きし、立ち方歩き方講座を行い、普段の身体のほぐし方、気をつける事など学んだ。
- ・新規登録ヘルパー1名、新規利用者1名と契約を結ぶことができた。

(3) 課題

- ・ヘルパーの減少、ヘルパーの活動時間減少により、支援の提供ができない利用者さんが多くいた。
- ・ヘルパーの年齢層が高い事もあり、こだわりが強かったり、突発的な行動をしたりする利用者さんへの安全な支援の提供が難しくなってきた。

※内容については 64 ページに掲載

8 共同生活援助事業（グループホーム）

(1) 個別支援計画の策定

入居者の方のアセスメント・サービス等利用計画を基に個別面談を実施し、6名の個別支援計画を策定した。

(2) まとめ

- ・入居者の方がグループホームに慣れ、くつろいで生活をされている様子である。地域の立哨活動にも交代で参加できていた。
- ・防災食体験、避難訓練を実施し、入居者の方に災害に対する意識を持っていただくようにした。
- ・市内の事業所の利用者、保護者、職員の見学を受け入れた。(2回)

(3) 課題

- ・利用者は自由時間を自室で過ごされることが多いため、買い物や社会資源の利用等の活動を増やしていく。
- ・世話人の方は現在4名であるが長時間勤務が難しいため、応援隊の方にシフトに入っていたり機会が増えている。シフトの組み直しを考え適切な運営ができるようにしていく。

※内容については 66 ページに掲載



9 福祉啓発事業

(1) 事業内容

事業の種類・内容		日時・場所・講師等		参加者数
主催行事	バス旅行	7月22日(日)	掛川花鳥園他	84名
	音楽祭「Piece」vol.10	10月28日(日)	福祉センターホール	479名
	ふれあい交流会	12月9日(日)	西部コミュニティセンター	410名
	新成人のつどい	1月20日(日)	西部コミュニティセンター	107名
企画委員会	新会員向け研修会	7月29日(日)	育成会本部多目的室	14名
	アウトリーチコンサート	2月24日(日)	育成会本部多目的室	56名
本人活動	青年学級	19回/年(仲間づくり、ものづくり体験他)		延参加者548名
	音楽療法「りず夢」	毎月第2・4土曜日		延参加者150名
	フライングディスク	毎月第1・3土曜日		延参加者168名
	きずなつくす	毎月第1又は第3土曜日		延参加者49名
	J-POP	毎月第1土曜日		延参加者168名
	ありのまま合唱団	18回/年(定期練習、音楽祭出演等)		延参加者284名
	社会見学	4月8日(日)	INAXライブミュージアム	49名
	豊田おいでん大会	7月29日(日)	白浜公園	招待12組28名
	紙ヒコーキ大会	8月19日(日)	西部コミュニティセンター	43名
	市障がい者作品展	12月1日(土)～ 12月9日(日)	福祉センターホール	出展作品26点
支部活動	会員総会	6月23日(土)	育成会本部多目的室	54名
	各支部活動(5支部)	16回/年(懇親会、イベント他)		延参加者327名

(2) 諸会議の開催

会議名		主催者	開催回数	場所・内容
本人部会(委員18名)		育成会	年5回	本人活動事業の企画、実施、反省等
企画委員会(委員8名)		育成会	年11回	・研修会の企画、実施、反省等 ・賛助会員加入促進活動 ・アウトリーチコンサートの開催
広報委員会(委員7名)		育成会	年14回	育成会だより(第29号～第32号) 企画、編集、印刷、配布
レクリエーション委員会 (委員10名)		育成会	年12回	バス旅行、音楽祭、ふれあい交流会の企画、 実施、反省等
支部長会議 (正副支部長15名) (アドバイザー5名)		育成会	年11回	・新成人のつどいの企画、実施、反省等 ・意見交換会
外部	自立支援協議会	豊田市	年4回	ライフサポートプラン2015の推進と支援協議会の共働について等
	就学支援委員会	豊田市 教育委員会	年3回	対象児童生徒等の就学に関する意見交換

	社会福祉協議会 評議員会	豊田市社会 福祉協議会	年 4 回	社会福祉協議会事業計画、予算等
	福祉事業団 評議員会	豊田市 福祉事業団	年 4 回	福祉事業団事業計画、予算等

10 職員配置状況

(30年4月現在・単位:人)

項目		本部	就労移行 支援	就労継続 支援B型	相談 支援	共同生 活援助	居宅 (移動)	福祉 啓発	計
施設長	常勤	1							1
事務局長	常勤	(兼1)							(兼1)
管理者	常勤		(兼1)	4	(兼1)	(兼1)	(兼1)	1	5(兼4)
副管理者	常勤		(兼1)	1					1
サービス 管理責任者	常勤		(兼1)	3(兼2)		(兼1)			3(兼3)
主任	常勤	2	1	2(兼4)					5(兼4)
相談支援 専門員	常勤				1				1
サービス 提供責任者	常勤						1		1
事務員	常勤	2					(兼1)		2(兼1)
	臨時								
支援員	常勤		2	23		(兼1)			25(兼1)
	臨時		1	10		1			12
世話人	臨時					6			6
ヘルパー	常勤								
	臨時						9		9
運転手	常勤								
	臨時								
常勤計		5(兼1)	3(兼2)	33(兼6)	1(兼1)	(兼2)	1(兼2)	1	44(兼14)
臨時計			1	10		7	9		27
合計		5(兼1)	4(兼2)	43(兼6)	1(兼1)	7(兼2)	10(兼2)	1	71(兼14)

11 人事労務・給与制度等

人事労務管理	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成(キャリアパス)規程の推進 目標管理の徹底と人事考課制度運用開始
給与制度	<ul style="list-style-type: none"> 職員給与規程の一部改正し基本給の引上げ及び賞与月数の見直し 福祉・介護職員処遇改善加算の確保に伴う賃金改善の実施
職員福利厚生	<ul style="list-style-type: none"> 職員に対する定期健康診断の実施 主任以下職員対象のメンタルヘルスカウンセリングの実施 職員互助会活動の推進 福利厚生センター「ソウェルクラブ」へ継続

12 職員研修

(1) 法人内研修

研修内容	開催日	講師
接遇及び目標管理、人事考課について 新人接遇研修	4月27日(金)	篠原正行氏(株式会社シノハラ)
働きやすい職場づくり	5月25日(金)	近藤法政氏(社会保険労務士)
支援に活かす体力トレーニング	6月29日(金)	橋本 渉氏(主任健康運動指導士)
個別支援計画について	7月27日(金)	育成会職員(個別支援計画策定部会)
支援に活かす!わかりやすいレクリエーション	8月24日(金)	林 栄五郎氏 (県レクリエーション協会副理事長)
ストレスコーピング ～ストレスへの対処法～	9月28日(金)	都築有紀子氏(臨床心理士)
目標向上対策上半期レビュー ～各事業所の課題と方向性～	10月27日(金)	育成会職員(目標工賃達成指導員)
“商品改良”ワーク	11月16日(金)	神田敦太氏 (サブファイブブランディングパートナー)
サービスガイドラインについて	1月18日(金)	育成会職員(個別支援計画策定部会)
H30年度事業計画について	2月15日(金)	育成会職員(事業計画策定部会)
H31年度新規採用職員研修	3月27日(水) ～29日(金)	育成会職員(施設長ほか)

(2) 法人外研修・行政説明会への参加

研修内容		開催日	主催者	参加人数
福祉職員キャリアパス 対応生涯研修過程	管理職員 研修過程	8月9日(木) 8月10日(金)	県社会福祉協議会	1名
	チームリーダー 研修過程	9月6日(木) 9月7日(金)		4名
	中堅職員 研修過程	10月23日(火) 10月24日(水)		3名
	初任者 研修過程	11月12日(月) 11月13日(火)		2名
相談支援従事者研修 (現任研修)	合同講義	7月17日(火)		1名
	演習	7月24日(火) 8月21日(火)		
相談支援従事者研修 (初任者研修)	合同講義	8月29日(水) 8月30日(木)	愛知県	4名
	全体演習	9月21日(金)		
	フォローアップ研修	10月15日(月)		
	地区別演習	10月25日(木) 11月26日(月) 11月27日(火)		

サービス管理責任者研修	合同講義	10月11日(木)	愛知県	4名
	相談支援従事者 初任者研修(講義)	10月20日(土) 10月21日(日)		
	第3分野 (地域生活)	11月27日(火) 11月28日(水)		1名
	第4分野 (就労)	12月4日(火) 12月5日(水)		4名
相談支援ブロック会議(北部)		4月18日(水) 5月23日(水)	市地域自立支援協議会	2名
相談支援ブロック会議(中部)		6月20日(水) 他6回		3名
サービス検討会議		5月15日(火) 他5回	市福祉部障がい福祉課	2名
障害者(児)福祉関係職員基礎研修		6月13日(水)	県社会福祉協議会	3名
障がい者虐待対応研修		7月4日(水)	市福祉総合相談課	6名
障がい者支援研修 ～加齢に伴うからだの動きの変化と対応～		7月18日(水)	市福祉事業団	1名
第1回職場環境改善研修		8月1日(水) 他2回	県社会福祉協議会	6名
発達障害者支援研修		8月7日(火)	県社会福祉協議会	2名
相談・面接技術向上研修		8月23日(木) 8月24日(金)	県社会福祉協議会	3名
愛知県障害者虐待防止・権利擁護研修		9月4日(火)	愛知県	3名
西三河北部障がい者就業・生活支援センター 第1回連絡会議		9月11日(火)	市福祉事業団	1名
高齢福祉と障がい福祉の連携研修		9月21日(金)	市地域自立支援協議会	1名
スーパービジョン研修		9月28日(金) 11月16日(金)	県社会福祉協議会	2名
水防法・土砂法に係る各種取組に関する説明会		10月1日(月)	市防災対策課	2名
広報講習会		10月4日(木) 10月5日(金)	福利厚生センター	1名
工賃向上研修		10月15日(月) 11月19日(月)	県健康福祉部障害福祉課	2名
農業技術習得研修		10月31日(水) 他2回	愛知県	2名

障害者雇用サポートフェア	10月31日(水)		1名
防火管理・防災管理新規講習	11月14日(水) 11月15日(木) 2月12日(水) 2月13日(木)	日本防火・防災協会	3名
メンタルヘルス研修会	11月20日(火)	福利厚生センター	1名
障がい者支援研修 ～SST技法の活用について	11月21日(水)	市福祉事業団	2名
職場環境改善研修	12月6日(木) 12月10日(月)	県社会福祉協議会	4名
障がい者支援研修 ～強度行動障がいの方とのコミュニケーションの基礎知識・実際／重症心身障がいの方とのコミュニケーション基礎知識・実際～	12月8日(土)	市福祉事業団	5名
目的に合わせたレクリエーション構築研修	12月11日(火) 12月12日(水)	県社会福祉協議会	2名
障がい者支援研修 ～重身障がい児者を取り巻く最近のトピックス～	12月17日(月)	市福祉事業団	1名
障害者(児)事業所職員スキルアップ研修	1月10日(木)	県社会福祉協議会	2名
苦情解決制度推進研修会	1月21日(月)	県社会福祉協議会	1名
施設職員のための連続セミナー ～自閉症の理解と支援～	1月27日(日)	県自閉症協会・つぼみの会	1名
福祉施設・事業所防災セミナー	2月12日(火)	市福祉部障がい福祉課	1名
障がい者支援研修 ～児童精神医学における薬物療法～	2月13日(水)	市福祉事業団	1名
障がい者の性と生について学ぶ	2月24日(日)	自立生活センター十彩	3名
事業所説明会	3月22日(金)	市福祉部障がい福祉課	7名

13 諸会議の開催

会議名(委員数)	主催者	開催月
就労支援施設等運営委員会(19名)	施設長	年3回(6月、11月、2月)
ヘルパー会議(16名)	管理者	毎月第3火曜日
管理者会(19名)	施設長	毎月第1水曜日
個別支援計画等策定部会(9名)	〃	毎月第2火曜日

行事計画部会（9名）	〃	毎月第1火曜日
事業計画策定部会（14名）	〃	毎月第3火曜日
SELP（セルフ）部会（10名）	〃	毎月第3火曜日
保健安全会（7名）	事務局長	月1回
Web委員会（6名）	〃	随時
職員互助会役員会（6名）	〃	毎月第3金曜日
職員会議	各管理者	各事業所月1～2回

14 財務・事務管理

情報公開	<ul style="list-style-type: none"> ①現況報告書(平成30年4月1日現在)をホームページに公表 ②法人フェイスブックや各事業所「新着情報」の書き込みを増やすなど、ホームページによる情報提供を充実した。アクセス数15,090件(平成30年度中) ③広報誌「育成会だより」を年4回(7月・9月・12月・3月の各1日)発行。発行部数3,500部 ④「会員だより」を毎月1～2回発行 ⑤各事業所で「事業所だより」発行(年2回～3回)
個人情報保護と共有	<ul style="list-style-type: none"> ①個人情報保護規程に基づき、利用者等関係者の個人情報保護に努め、利用者のサービス向上に必要な情報を本人の同意を得て関係者間で共有した。 ②個人番号および特定個人情報等を規程に基づき適正に管理した
苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ①苦情対応規程に基づき各事業所に苦情受付担当者及び責任者を配置し、利用者等の苦情に迅速に対応した
業務の効率化 コスト削減	<ul style="list-style-type: none"> ①光熱水費をはじめ、法人の全業務について見直し、業務の効率化・コスト削減に努めた
契約の公正・透明性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ①ジョイナスたかおか多機能化修繕工事に伴い、事後審査型一般競争入札を実施、ホームページ等により公告(入札申込み2社) ②経理規程に基づき、競争入札のほか、随意契約についても原則相見積りを励行した
事務管理の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ①パソコン充足率100%により事務の均一化に努めた ②書類等の整備・管理のため、事務局員による各事業所点検の実施 ③WEB委員による社内文書様式の見直しを図った
寄付・寄贈	<ul style="list-style-type: none"> ①ジョイナスふれあい保護者会様よりミシン、機織り機及び部品の寄贈(110,320円相当) ②JAあいち豊田ぶどう部会様より葡萄の寄贈 ③大豊工業(株)部長会様より新成人への祝い品(28,000円相当) ④新岡出荷組合様より林檎約100個の寄贈 ⑤ボーイスカウト豊田16団様より3,000円 ⑥豊田法人会七州支部様より100,000円(ふれあい交流会400名分のお菓子代に充当) ⑦その他個人1名

15 施設設備管理業務

施設設備の整備	①つかさトイレ窓ガラス、開閉装置修繕 ②さかえ事務所西側空調機ドレン配管修理 ③さかえ出入口硝子修理 ④えかく窓ガラス入れ替え、修理 ⑤えかく排煙窓修繕（キャッチ・ダンパー取替） ⑥えかくユニット小便器修繕 ⑦えかく浄化槽ポンプ取替 ⑧えかく作業室雨漏り修理 ⑨たかおか多機能化に伴う大規模修繕工事、備品搬入
施設設備の保守点検委託業務	①エレベーター（リモート点検毎月、技術員点検2回、法定検査2回） ②防災設備（法定点検2回） ③空調設備（法定点検4回） ④電気設備（法定点検6回） ⑤えかく浄化槽（保守点検3回）
施設設備の管理業務	①床ワックスがけ（本部、つかさ/年1回） ②樹木の剪定、除草（つかさ、えかく、たかおか/年1回～3回） ③ごみ・廃棄物処理（ごみ回収各施設毎週1回・産廃回収年2回） ④各ジョイナス保護者会による清掃活動等

16 事故等報告件数

件数	項目別	報告内容
13	利用者に関する事	4.17通勤中の発作（救急搬送）、5.22作業中のケガ、6.27作業中のガラス破損、7.11休憩中の性的接触、7.31休憩中のケガ、8.3作業中の性的接触、9.11通勤中のケガ、10.9作業中のガラス破損、10.11作業中のガラス破損、11.16通勤中の学生への接触、2.1活動中タイム中のケガ、2.15休憩中等の性的接触
1	保護者に関する事	8.30虐待報告
4	支援員に関する事	4.12車の損傷、6.14作業中のケガ、7.5通勤中の追突事故、2.5勤務中の事故
1	取引先に関する事	8.22 福祉センター清掃中の一般利用者ケガ
2	その他	5.7 インターホンの異常、9.25 PC 故障

17 苦情内容及び結果の公表（苦情対応規程に該当するもの）

該当なし

18 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域の清掃活動	通年	事業所周辺で活動（各ジョイナス・ひらしばの家）
交通安全立哨活動	交通安全週間	事業所周辺で活動（各ジョイナス）
資源回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、アルミ缶・新聞紙・段ボール・牛乳パック・古布・雑誌を回収

エコキャップの回収	通年	ジョイナスたかおかにおいて、ペットボトルキャップを回収しポリオワクチン支援活動に寄附
-----------	----	--

19 その他の活動

開催名	開催日	主催者	参加事業所等
豊寿園バザー	毎月1回		つかさ えかく
健康づくり教室展示販売	4・7・11月	豊田スタジアム	たかおか
みどりの郷総会	4月7日	みどりの郷	たかおか
つかさフェスタ	4月15日(日)	ジョイナスつかさ	さかえ ふれあい えかく たかおか
とよたガーデニングフェスタ	4月28日(土)	とよたガーデニングフェスタ 実行委員会	西山公園 鞍ヶ池公園 毘森公園
	4月29日(日)		
	4月30日(月)		
陣中地区創立60周年バザー	5月28日(日)	陣中自治区	たかおか
若林コミュニティ会議 福祉情報交換会	6月2日(土)	若林交流館	たかおか
買い物体験(防災食体験)	6月21日(木) 7月18日(木)		ひらしばの家
公園合同防火訓練	6月26日(火)	毘森公園管理事務局	毘森公園
プレおいでんバザー	7月14日(土)	豊田おいでん祭り実行委員会	ふれあい
高岡コミセン祭り	7月16日(月)	高岡コミュニティセンター	たかおか
たかおか・毘森公園交流会	8月16日(火) 12月21日(木)	たかおか保護者会	たかおか 毘森公園
調理体験	9月21日(金)		ひらしばの家
崇化館夢フェスタバザー	9月30日(日)	崇化館交流館	さかえ ふれあい
末野原ふれあい祭り	10月7日(日)	末野原交流館	えかく
上郷GOGOフェスティバル	10月7日(日)	上郷コミュニティ	えかく
ハートピアランド祭バザー	10月20日(土)	ハートピア豊田の杜	つかさ えかく
みよし矯正展バザー	10月20日(土) 10月21日(日)	名古屋刑務所	ふれあい

よっていきん祭 2018	10月27日(土)	けやきワークス	さかえ
音楽祭「Piece」vol.10	10月28日(日)	豊田市育成会	さかえ保護者会 ふれあい たかおか
愛知県庁本庁舎公開イベント	11月3日(土)	愛知県	ふれあい
梅坪台ふれあいまつり	11月4日(日)	梅坪台ふれあいまつり実行委員	さかえ
若林交流館祭	11月4日(日)	若林交流館	たかおか
朝日ヶ丘交流館フェスタ	11月4日(日)	朝日ヶ丘交流館	つかさ
豊田マラソン	11月18日(日)	豊田市	さかえ
大豊祭バザー	11月25日(日)	大豊工業	ふれあい
たかおか地域交流会	12月2日(日)	ジョイナスたかおか	さかえ
ふれあい交流会	12月9日(日)	豊田市育成会	つかさ さかえ保護者会 たかおか保護者
「道草」試写会マルシェ	12月15日(土)	全国自立生活センター協議会	ふれあい
手をつなぐ親の会バザー	2月3日(日)	手をつなぐ親の会	ふれあい
高嶺小学校バザー	2月9日(土)	高嶺小学校	えかく
中馬のおひなさん	2月19日(月)	豊田市社会福祉協議会	たかおか
上郷こども園バザー	3月7日(木)	上郷こども園	えかく



ジョイナスつかさ <就労移行支援・就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市司町3-61-1

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	7名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	4名

3 定員・利用人数推移

【就労移行】

定員=12名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	8	8	7	7	7	7	7	4	4	4	3	3	5.8名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	161	176	149	147	142	128	136	85	77	55	57	60	114.4日
月間出勤延べ日数	141	145	128	134	141	123	134	84	73	52	56	60	105.9日
出勤率	88%	82%	86%	91%	99%	96%	99%	99%	95%	95%	98%	100%	92.6%

【就労継続】

定員=26名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22.0名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	444	486	462	462	447	407	485	464	420	420	422	440	446.6日
月間出勤延べ日数	422	445	444	440	410	373	458	431	392	398	388	402	416.9日
出勤率	95%	92%	96%	95%	92%	92%	94%	93%	93%	95%	92%	91%	93.4%

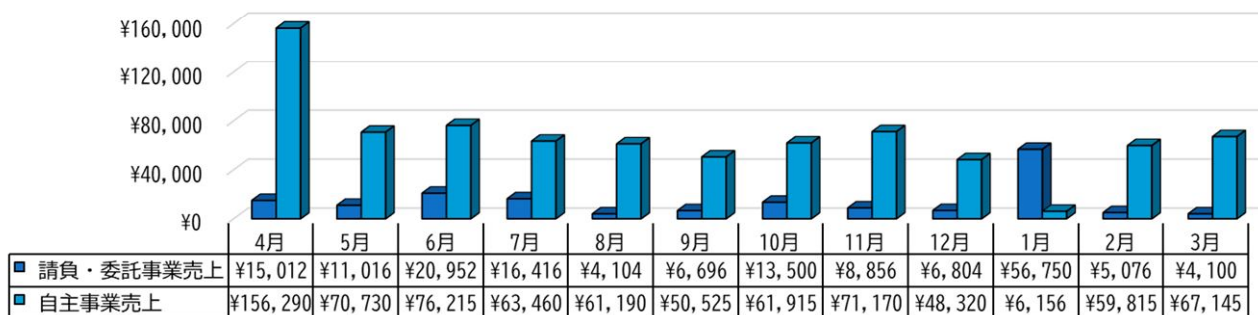
法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 売上推移

【就労移行】

年間売上合計(税込)	962,213円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	2.4%
------------	----------	------	-------------	----------	------

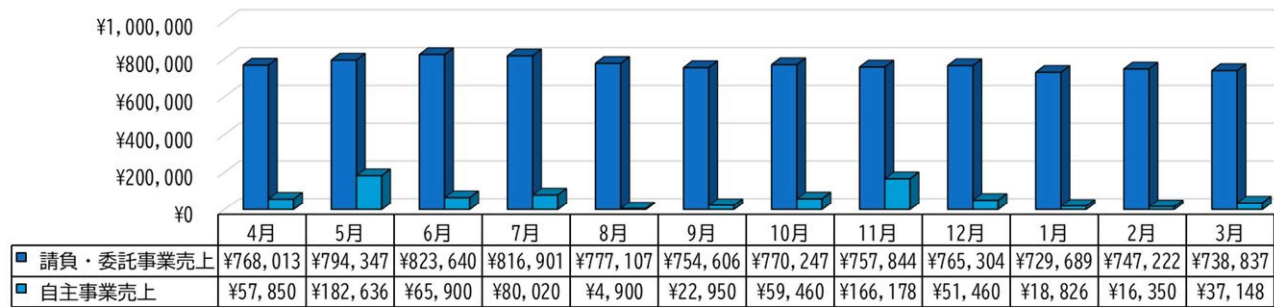
平成30年度売上推移



【就労継続】

年間売上合計(税込)	10,007,435円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	25.1%
------------	-------------	------	-------------	----------	-------

平成30年度売上推移



5 平均工賃

【就労移行】

当事業所平均工賃	11,164円/人	対前年比	123.7%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

【就労継続】

当事業所平均工賃	17,946円/人	対前年比	113.7%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

6 実習実績 (延べ人数)

【就労移行】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
企業実習	2					1	14	5	4		5	7	38名
企業面接	1						8	1					10名
障害者職業能力開発 校訓練受講				17	20	17							54名
職場就労体験							1						1名
合計	3	0	0	17	20	26	15	6	4	0	5	7	103名

【就労継続】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
職場就労体験						1							1名
合計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 30名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	歯みがき	服装	爪点検	ハンカチ	言葉遣い	挨拶	栄養指導
達成率 (%)	100	90	85	90	80	95	85
実施度 (%)	100	100	100	100	100	100	100

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労移行	施設外就労	福祉センター 江戸屋クリーニング	194名	14名	208名
	職場開拓	ハローワーク・各企業	7名	1名	8名
	求職登録・申請等	ハローワーク	3名	0名	3名
	面接書類作成等	ジョイナスつかさ	8名	1名	9名
	就労定着支援	各企業	62名	12名	74名
就労継続	請負作業	施設内	3098名	884名	3982名
	施設外就労	福祉センター 江戸屋クリーニング	1158名	365名	1523名
	地域環境美化	周辺自治区	92名	26名	118名
本人委員会 (毎週月曜日)	パソコン委員会	活動室2	230名	73名	303名
	弁当委員会	食堂	188名	39名	227名
	新聞委員会	活動室2	269名	35名	304名
	KITTO工房	活動室1	152名	72名	224名
計			5461名	1522名	6983名

(4)余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	毎月第4月曜日・9回 (1、2、3月は該当者なしで未実施)	239名
七夕会	7月2日	27名
本人委員会発表会(民生委員)	9月12日	28名
本人委員会発表会(保護者)	12月10日	25名
成人を祝う会	1月21日	23名
お楽しみ会	3月25日	23名
就職者お祝い会	5月28日、9月26日、10月29日、12月26日	107名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 0件

②健康管理

- ・年1回の健康診断の実施（6月）
- ・年1回の歯科検診の実施（8月）

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	インターネット回線工事（7/24） トイレの窓ガラス修繕（9/4） トイレ窓ガラス交換、開閉装置修理（9/10） 芝生広場の倒木処理（9/5） 飛散防止フィルム貼（11/6）2F部分 トイレ窓ガラス開閉装置交換（3/23）
施設設備の保守点検 委託業務	防災設備（法定点検年1回） 空調設備（法定点検年2回） 電気設備（法定点検年1回） エレベーター点検（6/8、12/10） 消防用設備点検（1/9）
施設設備の管理業務	棟内日常清掃（月～金）・ごみ回収（週1回） 床ワックス掛け（1回） 樹木の剪定、除草（2回） ごみ・廃棄物処理（2回） 保護者会による清掃活動（2回）

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	毎月1回	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

6月13日	地区民生児童委員さんの草刈り、杉坂様の体操
9月12日	地区民生児童委員さんの草刈り
3月25日	劇団ぐーちょきぱーの人形劇

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校（3年）	6月18日～6月22日	3名
		7月25日～7月27日	1名
		10月16日～10月18日	1名
		12月12日～12月14日	1名
	三好特別支援学校（2年）	12月27日	1名
アセスメント実習	三好特別支援学校（3年）	10月16日～10月18日	1名
		10月23日～10月25日	1名
		11月28日～11月30日	1名
		12月12日～12月14日	1名
		12月19日～12月21日	1名
職場体験	竜神中学校（2年）	6月14、15日	1名
	三好特別支援学校（教員）	7月24日	1名
	三好特別支援学校（教員）	8月6日～8日	1名
	豊南中学校特別支援級	11月6日～8日	8名
	慈恵福祉専門学校	3月4日～6日	1名
	豊田大谷高校	3月11日～13日	2名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第2火曜日	定例会
草取り	5月8日	施設内の草取り
七夕会	7月2日	昼食
日帰り旅行	10月6日	長野りんご狩り、博石館
バザー出店	11月4日	朝日丘交流館祭で自主製品販売
クリスマス会	12月17日	お茶会・プレゼント配布
大掃除	12月10日	事業所内清掃
忘年会	12月10日	大掃除終了後 昼食・カラオケ
成人の祝い	1月21日	お祝い会・昼食
節分	2月4日	豆まき

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のゴミ拾い	4月～3月	1時間かけて地域を回り、燃えるゴミ・ペットボトル・空き缶等を回収

14 まとめ

(1)重点目標結果

<就労移行支援>

①利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	90%
目 標	(1)強みを生かして職業訓練校などの外部の資源を活用し就職につなげる。 (2)本人委員会を通して得意な事を見つけ「本人による本人の為の活動」の活性化を目指す。 (3)得意な作業のレベルを上げて施設外就労に参加し、実践的なスキルアップを支援する。		
結 果	(1)職業訓練校の実践訓練を経て希望された職種での就職につながった方を含め、4名の利用者さんが一般企業に就労することができた。 (2)新しいことや記録更新に挑戦し、好きなことや得意なことの幅を広げることができた。 (3)清掃での就労を希望される利用者さんの施設外就労の参加回数を増やすとともに、課題分析を行ないスキルの向上を図ったが、目に見える成果は得られていない。		
②職員のスキルアップを図る		達成率	95%
目 標	(1)部会の活動、法人内及び外部の研修、行政等の説明会に積極的に参加する。 (2)他の移行事業所を見学し、支援や取り組みを参考にし、自分たちの支援を振り返る等してより良い支援を提供する。 (3)年間を通した座学のカリキュラムを作成し、就労につながる支援の「見える化」を図る。 (4)研修報告書の回覧や毎月1回移行支援のミーティングを行い、情報を共有する。		
結 果	(1)部会での活動や研修を通して、利用者さんの生活や就労を支援する技術や知識を学び、現場で活用することができた。 (2)移行支援担当の職員が他の移行支援事業所を見学し、支援の参考にすることができた。 (3)座学の年間カリキュラムを作成、予定の9割の回数を実施することができた。 (4)毎月1回、移行支援担当の職員でミーティングを行い、報告や今後の支援の進め方等話し合うことができた。		
③地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	(1)企業への見学や、面接会、企業での実習に積極的に挑戦する。 (2)畑での農作業、地域のゴミ拾い、外出等、施設の外へ出て活動する機会を増やす。 (3)喫茶 kittos を定期的開催するとともに近隣住民への周知を図り、地域の方々に足を運んでもらう。 (4)ブログの更新や SNS を活用して施設の情報を発信する。		
結 果	(1)一般企業の面接に集団面接会を含め9名参加、実習に10名挑戦し、5名が就職することができた。 (2)夏以降畑の準備が徐々に進み、草取り、土起こし、畝作りなどの作業に参加することで、外へ出て活動する機会が増えた。 (3)効果的な周知方法が見つからず、喫茶 kittos は毎月保護者会の日の開催にとどまった。 (4)ブログは行事ごとに更新しているが、新たな SNS の活用法は今後の課題となった。		

<就労継続 B 型>

①利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	75%
目 標	<p>(1)利用者さんを常日頃からよく観察し、その方のストレングスに応じた構造化や、持ち味を活かせる支援をする。</p> <p>(2)利用者さんの能力の限界を決めつけず、新しいことにも挑戦できるようフォローする。</p> <p>(3)得意なこと、好きなことを活かし、利用者さんの新たな力が発揮できるよう、本人委員会の場を設ける。</p>		
結 果	<p>(1)丸いパッキンには円筒状の竹串、四角いパッキンには穴をくり抜いた木材など、部品の形に合わせた治具や、作業状況を視覚化する表を作成し、利用者さんの作業効率や正確性を上げ、全体の作業状況を把握する構造化を行うことができた。</p> <p>(2)パッキンの点検、シートの糸切り・シール貼り、モップの毛糸巻き、畑の草取り・畝作り、喫茶の接客・食器洗い、洗濯・アイロンがけなど、作業工程を細分化し、利用者さんが今まで取り組んだことのない仕事にも挑戦を促した。</p> <p>(3)それぞれの利用者さんが得意な作業を担当し、キット工房では梅ジュース作り、パソコン委員会では名刺作りなど、新たな試みにも取り組むことができた。昨年度立ち上げた新しい本人委員会「運動クラブ」も定着し、定期的に活動している。</p>		
②職員のスキルアップを図る		達成率	70%
目 標	<p>(1)夕方の情報交換の時間を意識して活用し、ニヤリホット(良かったこと)を積極的に話す。研修で学んだ成功、失敗事例を職員間でどんどん紹介し、気付きの場としていく。</p> <p>(2)資格の有無に関わらず、各職員が研修などを通してさらに難しい事例を学び続け、知識や技術の向上を目指していく。</p>		
結 果	<p>(1)ニヤリホットという言葉は定着しており、毎月職員会で報告されている。日誌に朝礼伝達事項と送り欄を設け、全職員が必要事項をいつでも閲覧できるようになった。</p> <p>(2)発達障害者支援研修、面接技術向上研修、初任者研修、職員育成研修、農業技術習得研修など、それぞれの職員がキャリアや特性に応じた研修に参加している。研修で学んだ内容は、出張報告書や研修の資料等を回覧し共有している。</p>		
③地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	<p>(1)民生委員さんから借りた農地で農作業に挑戦し、農福連携を通して地域と交流する。</p> <p>(2)地域交流会を実施し、喫茶店や自主製品販売、楽器演奏等を通して地域と交流する。</p> <p>(3)ブログでバザーや喫茶店の開催日時を紹介し、近隣へチラシ配りを行っていく。</p>		
結 果	<p>(1)草刈り機と耕運機を使い、畑全体の整備を進めている。週に1~2回、利用者さんにも草取り・畝作り等の作業に参加してもらい、畑の約半分に畝を立てることができた。11月にはニンニクの植え付け、3月にはジャガイモの植え付けを行った。</p> <p>(2)4月には初の地域交流会(つかさフェスタ)を実施し、喫茶キートスの営業、お弁当委員会のラーメン販売、つかさ自主製品の販売、市役所職員や民生委員さんと協力したバンド演奏等を通して、地域の方々と交流することができた。</p> <p>(3)ブログでは、お花見・クリスマス会・節分などの季節のイベントのほか、本人委員会での活動を紹介した。地域交流会ではチラシを作成し、近隣の自治区に配布することができた。</p>		

(2)管理者総評

平成 30 年度については特に大きな目標として、地域への「見える化」を掲げ、地域交流会（つかさフェスタ）の第 1 回開催と、農作業（農福連携）への挑戦に取り組みました。地域共生社会づくりの一助になっていけばと思います。就労移行支援においては今年も 5 名の方たちが、一般企業・A 型事業所に進まれました。就労継続支援 B 型は 2 ヶ所の施設外就労・複数の請負事業の継続ができ、保護者会の協力による自主製品の売上也順調に推移できています。令和元年度は地域交流会の第 2 回目、農産物の販売開始その他、ジョイナスつかさの良さをさらにアピールできるよう取り組んでいきたいと思っています。



ジョイナスさかえ<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市栄町1-1

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	5名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

3 定員・利用人数推移

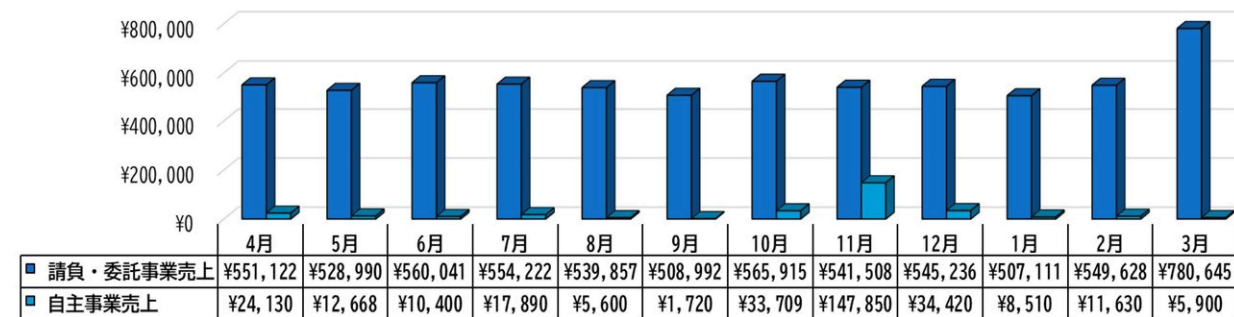
定員=23名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	24	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	22	23.2名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	480	528	484	483	473	414	506	483	437	437	437	448	467.5日
月間出勤延べ日数	449	486	451	445	439	382	466	437	404	372	380	402	426.1日
出勤率	94%	92%	93%	92%	93%	92%	92%	90%	92%	85%	87%	90%	91.1%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	6,975,714円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	17.5%
------------	------------	------	-------------	----------	-------

平成30年度売上推移



5 平均工賃

当事業所平均工賃	12,463円/人	対前年比	112.5%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習	8	8	8	8	12	9	8	7	8	8	8	7	99名
屋外実習	8	8	9	9	8	7	9	8	7	6			79名
合計	16	16	17	17	20	16	17	15	15	14	8	7	178名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 24 名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	歯磨き	服装	爪点検	ハンカチ	言葉づかい	挨拶
達成率 (%)	80	80	80	90	80	80
実施度 (%)	100	100	100	100	100	100

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労継続	請負作業	施設内	1115名	227名	1342名
	自主製品作成	施設内	72名	12名	84名
	施設外就労	パルク清掃	2610名	644名	3254名
計			4542名	1227名	5769名

(4)余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
お茶・茶道教養	年3回 5月・9月・3月	69名
活動タイム	月1回	23名
七夕ランチ	年1回 7月	20名
豊田マラソン	年1回 11月	8名
お楽しみ会ランチ	年1回 12月	23名
豊田市美術館（作品展）	年1回 12月	23名
初詣	年1回 1月	23名
ワークショップ	不定期	23名
ウォーキング	不定期	23名
本人活動	不定期	23名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 0件

②健康管理

- ・健康診断の受診（6月22日）
- ・歯科検診（11月8日）
- ・月1回の体重測定
- ・ラジオ体操（毎日、作業開始前）

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	1階空調機ドレン配管修理、入口ガラス取替修理、1階トイレレバーハンドル修理
施設設備の保守点検委託業務	空調設備（法定点検年2回）、消防用設備保守点検（年2回）
施設設備の管理業務	棟内清掃（月～金）、ワックスがけ（年2回）、草取り（月1回） 廃棄物処理

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	毎月第1水曜日	地震・火災発生時の対応、行動練習

10 ボランティアの受入れ

華道・茶道の先生5名	年3回
------------	-----

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好養護特別支援学校	8月29日	1名
	三好養護特別支援学校	8月31日	1名
	岡崎聾学校	2月4日～2月8日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	月1回	定例会
七夕ランチ	7月7日	手作りランチ
日帰り旅行	11月	犬山城、トリックアート
パレットルーム	月4回	手作り雑貨製作

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月ゼロの日、交通安全週間	交通安全の呼びかけ
環境美化活動	月1回ジョイナスさかえ5Sの日	事業所周辺のゴミ拾い・草取り

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	80%
目 標	(1)月1回利用者会議を開催し、利用者さんが希望される活動（クラブ活動等）を行うことができるようにする。 (2)月1回クラブ活動（スポーツクラブ、家庭科クラブ等）を行い、楽しみながらご本人の能力が発揮出来るようにする。		
結 果	(1)年間12回以上の利用者会議を開催することで、クラブ活動やイベントでは利用者さんの意見を取り入れた活動を行えた。 (2)利用者さんの希望に応じてクラブ活動を実施し、各クラブ事での成果を発表する場を作る事が出来た。（障がい者ダーツ大会、豊田マラソンへの出場、障がい者作品展への出品、新たな自主製品のアロマキャンドルの開発・販売、親子展・中馬のお雛さん見学、お菓子や料理作り後に全員で味わう等）		
②利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	80%
目 標	(1)利用者さん1人1人の特性に合わせた治具や作業毎の手順書を作成するなど自信を持って取り組めるような環境を整える（作業に取り組みやすい環境を整え、自信を持って取り組めるよう支援する） (2)毎月1名以上の利用者さんが希望する作業の実習を（施設内、施設外）を行っていただき、新しい仕事へのチャレンジ及び実践を通して利用者さんの能力を伸ばす支援をする。		
結 果	(1)施設内作業において作業別に治具や道具を整理し、足りないものについては補充をして、利用者さんが理解しやすいように作業に取り組んで頂いた。利用者さん個々の棚を用意し、作業服や手袋の管理を視覚で分かりやすいように環境を整えた。 (2)毎月1名以上、希望する利用者さんには施設内・外、屋外実習を行って頂き、様々な作業を経験して頂いている。		
③職員のスキルアップを図る		達成率	75%
目 標	(1)毎月の職員会で研修や勉強会へ参加した職員が中心となり、報告を行い情報の共有と学んだ知識を支援に活かせるようにする。 (2)上司や先輩職員の知識を参考に、職員全員で支援の統一化を図り、職場環境改善や安全に対する意識を高める。		
結 果	(1)職員会やサービス検討会議の場で研修を受けた立場からの意見を発信するなどしながら情報や知識の共有を行った。 (2)職員会やサービス検討会議の場で直近に発生した事項について報告と検討を行い、支援の内容や対応方法を統一することができるようにした。		

(2)管理者総評

今年度は、計画通り毎月の利用者会議で行事や作業等についての話し合いの場を持つことができ、みなさんの意見を活動に取り入れることができました。また、構造化や環境整備により作業や準備、片づけがわかりやすくなり時間短縮ができ、時間に余裕を持って活動に取り組めるようになりました。職員は外部研修に積極的に参加できていましたので、今後は情報共有を確実にを行い、更なるスキルアップを目指したいと思います。

ジョイナスさかえ 西山公園 <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市西山町5丁目1番地

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	1名
	サービス管理責任者	1名		

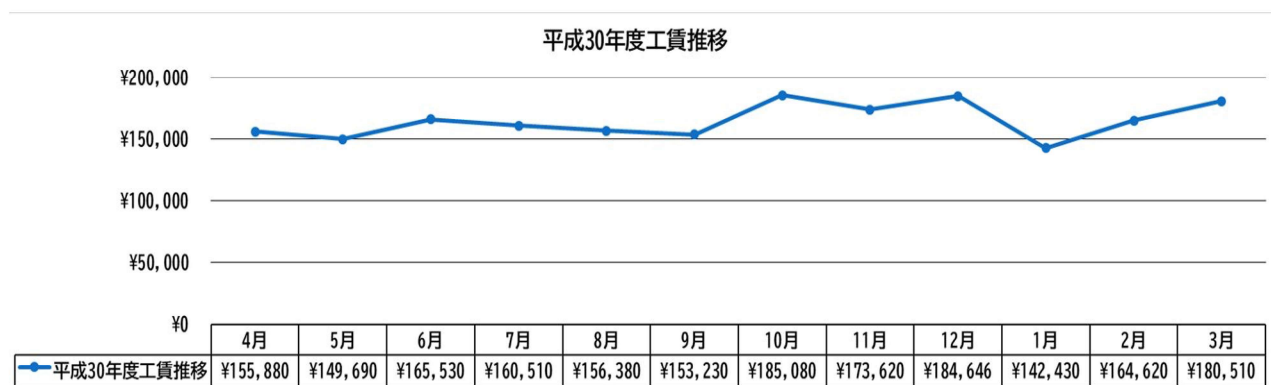
3 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0名
開所日数	20	20	21	21	19	20	22	20	19	19	20	21	20.2日
月間稼働延べ日数	120	120	126	126	114	126	132	120	114	114	120	126	121.5日
月間出勤延べ日数	117	116	126	126	114	119	130	119	112	112	119	122	119.3日
出勤率	98%	97%	100%	100%	100%	94%	98%	99%	98%	98%	99%	97%	98.2%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 平均工賃

当該施設平均工賃	27,390円/人	対前年比	110.2%	3屋外施設平均	27,622円/人
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%		



5 実習実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習	8	8	8	8	12	9	8	7	8	8	8	7	99名
屋外実習受け入れ	8	8	9	9	8	7	9	8	7	6			79名
買い物実習		12			12		6		6	12	2	2	52名
合計	16	28	17	17	32	16	23	15	21	26	10	9	230名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

- ・利用者全員 6名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	歯みがき	身なり	うがい/手洗い	挨拶	お茶用意/片付け
達成率 (%)	90	80	90	90	100
実施度 (%)	100	100	100	100	100

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労継続B型	公園清掃	西山公園内	1426名	0名	1426名
計			1426名	0名	1426名

(4)余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
活動タイム(運動等)	毎月第1金曜日 年12回	72名
お楽しみ会(買い物体験)	年6回	36名
とよたガーデニングフェスタ	年1回 4月	5名
障がい者交流ダーツ大会	年1回 7月	6名
豊田マラソン大会	年1回 11月	2名
忘年会	年1回 12月	6名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 無し

②健康管理

- ・年1回健康診断の実施
- ・年1回歯科検診の実施

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	西山公園管理事務所
施設設備の保守点検委託業務	同上
施設設備の管理業務	同上

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	月1回	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

無し

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会定例会	偶数月と3月の年7回	行事・連絡事項の確認
ごきぶり団子作り	4月3日	とよたガーデニングフェスタ販売用自主製品作り
日帰り旅行	10月22日	南信州リンゴ狩り
忘年会	12月22日	昼食会
花苗植え付け	3月5日	とよたガーデニングフェスタ販売用自主製品作り

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	毎月最終土曜日他(月2回程度)	自治区・公園周辺のごみ拾い、除草
挨拶運動	勤務日	公園関係者・来園者への挨拶の徹底

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援	達成率	85%
目 標	(1)月2回以上クラブ活動を行い、年3回以上活動の成果を発表できる場を提供し、クラブ活動の充実を図る。 (2)月1回以上利用者会議を開催し、利用者さん一人一人の希望を把握し、やってみたい事(買い物体験・外食・運動・音楽活動等)を実現できるようにする。	

結 果	(1)ご本人の希望に応じてクラブ活動を実施し、障がい者ダーツ大会への参加や楽楽運動会に向けての練習、豊田マラソン大会への出場などを通じて日頃の活動の成果を発表した。 (2)利用者さんの希望をもとに年間で10回程度外食体験や買い物体験、交通安全指導や防災体験などの機会を設けてやってみたい事の実現ができるよう支援を行った。	
②利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率 80%
目 標	(1)利用者さんが作業し易い用具や手順の変更等を行い、能力を発揮しやすい支援を行う。 (2)毎月1名、希望する利用者さんに屋内実習を行って頂き、多くの方と接する機会を持ち色々な仕事を体験することで、出来ることを増やし長所を伸ばす支援をする。	
結 果	(1)通常の作業道具の更新に加えてエンジンプロワーなど機械式の道具の導入も進め、作業手順の適正化を進めながら利用者さんの作業能力を伸ばす支援を行った。 (2)毎月1名ずつ屋内実習を行って頂き、様々な作業を行いながら出来ることを増やし自信を持って作業に取り組んで頂けるようにした。	
③職員のスキルアップを図る		達成率 75%
目 標	(1)毎月の職員会で研修や勉強会へ参加した職員が中心となり、報告を行い情報の共有と学んだ知識を支援に活かせるようにする。 (2)上司や先輩職員の知識を参考に、職員全員で支援の統一化を図り、職場環境改善や安全に対する意識を高める。	
結 果	(1)職員会やサービス検討会議の場で研修を受けた立場からの意見を発信するなどしながら情報や知識の共有を行った。 (2)職員会やサービス検討会議の場で直近に発生した事項について報告と検討を行い、支援の内容や対応方法を統一することができるようにした。	

(2)管理者総評

今年度は、利用者の方の異動により6名で作業に従事することになったため、作業手順や使用する道具を工夫し、仕事の能率化に取り組んだ年でした。また、ジョイナスきかえでの屋内実習を希望された利用者の方には作業や清掃作業を体験により、屋外作業では使う機会の少ない工具や道具の使用を身につけていただきました。利用者会議やクラブ活動、外出体験により利用者の方がご自分で考え行動することに慣れてきていることを感じます。職員は外部研修に積極的に参加できていたもので、今後は情報共有を確実にし、更なるスキルアップを目指したいと思っております。

ジョイナスふれあい<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市喜多町6-61-1

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	4名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	3名

3 定員・利用人数推移

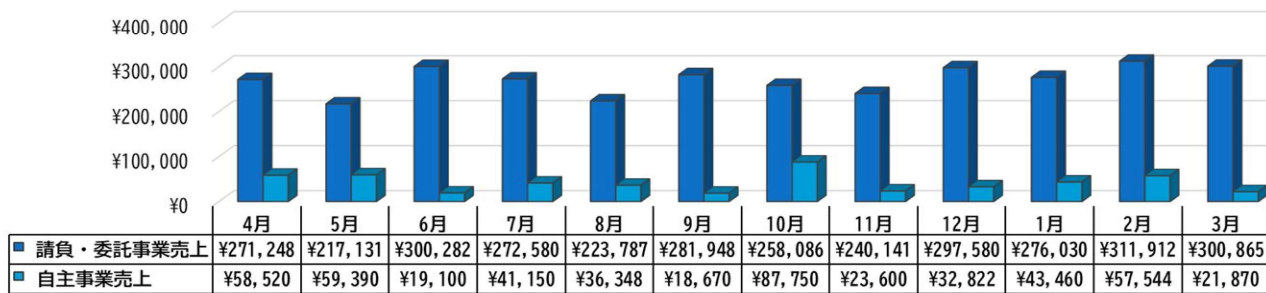
定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23.8名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	480	528	504	504	480	432	528	504	456	437	437	460	479.2日
月間出勤延べ日数	409	443	431	430	398	389	456	420	398	339	371	372	404.7日
出勤率	85%	84%	86%	85%	83%	90%	86%	83%	87%	78%	85%	81%	84.5%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	3,751,814円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	9.4%
------------	------------	------	-------------	----------	------

平成30年度売上推移



5 平均工賃

当事業所平均工賃	7,965円/人	対前年比	80.2%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習受け入れ				10	20	27	14	23	14	12	22	31	173名
屋外実習				5	7	3			9				24名
合計	0	0	0	15	27	30	14	23	23	12	22	31	197名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 24名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	歯磨き	言葉遣い	食事のマナー	服装	時間を守る
達成率 (%)	95	100	85	70	80	90
実施度 (%)	100	100	95	95	95	100

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労継続	請負作業	作業室	1643名	3402名	5045名
	自主製品製作	作業室	1314名	2721名	4035名
計			2957名	6123名	9080名

(4)余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月（計10回）	208名
お楽しみ会	誕生者がいない月（計2回）	41名
カレンダー作り	年12回	249名
J&Jカフェ	年11回（3月は食事会のため中止）	229名
買い物体験	年1回（2月14日）	20名
外食	年2回（12月・1月）	40名
本人活動	年4回（7月・8月・10月・11月）	84名
お花見	4月5日	21名
七夕会	7月6日	21名
シチュー作り	8月17日	21名
名フィルコンサート	10月3日	8名
障がい者作品展見学	12月7日	21名
クリスマス会	12月21日	21名
年賀状作り	12月28日	21名
初詣	1月4日	20名
節分	2月1日	20名
ひな祭り	3月1日	20名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

- ・健康診断の受診（6月27日）
- ・歯科健診（8月9日）
- ・職員歯科指導（9月20日・11月22日）
- ・月1回の体重測定の実施
- ・日々の手洗い、うがい等による予防対策の励行

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	※豊田市シルバー人材センターが管理
施設設備の保守点検委託業務	※豊田市シルバー人材センターが管理
施設設備の管理業務	※豊田市シルバー人材センターが管理 廃棄物処理（可燃物 毎週1回、金属他1回）

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月10日・5月30日 6月26日・7月5日 8月30日・9月11日 10月9日・11月20日 12月12日・1月23日 2月12日・3月8日	火災・地震を想定しての避難訓練
AED講習	6月14日	事業所でAEDの使い方を学習

10 ボランティアの受入れ

6月6日	拳母小学校が事業所を見学
9月20日	拳母小学校を訪問し5年生と交流

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	4月4日・5日	1名
		7月11日～13日	1名
		7月30日	1名

	三好特別支援学校	8月21日・22日	1名
		8月29日・30日	1名
		10月15日～19日	1名
		11月5日～9日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第4木曜日	定例会
食事会	3月28日	トヨタキャッスル桃園にて食事

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
環境美化活動	9月12日 ※日々の体力作りのウォーキング時にも随時実施	施設周辺のゴミ拾い
交通安全立哨活動	9月28日	交通安全の呼びかけ

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんのスキルアップを図る		達成率	95%
目 標	(1)作業面および生活面で利用者さん本人が「なりたい自分」につながる目標を定めた個別支援計画を新たにゲーム感覚で参加できる仮想社会の中で展開し、達成する楽しさ・喜びを自信につなげ、自立への一手とする。 (2)事業所以外での仕事(施設外就労、職場体験)を通じ、事業所内での作業では得られない経験を通して、社会人としてのマナーを身に着け、できることを増やしていく。		
結 果	(1)VRふれあいを始めてから、利用者さんのやる気や意欲、できることが増えている。毎日、ポイントとして得点やシールが増えるのが目に見えることで、目標達成に向かっていくことが実感でき、嬉しい、楽しいを感じながらスキルアップできている。また、日々がんばることで得られるポイントで、自分の欲しいものを得た時の喜びも感じていただき、次の目標に向けての意欲につながっている。 (2)バザーや鞍ヶ池公園での実習、シルバーさんに指導していただきながらの清掃体験等、事業所以外の方と交流しながら、社会の一員としての自覚と挨拶を始めとするマナーを身につけていただいている。		
②職員のスキルアップを図る		達成率	85%
目 標	支援の現場でおこった問題や支援の方法等を、支援員相互で相談し合い、各自が経験を話し合うことで知識や技術を共有する情報交換の場を設けることで、事業所として力をつけていく。		

結 果	新人支援員に、いろいろな場面でその都度、利用者さんの情報交換をして、情報共有をしている。また、毎日、経過記録を記入する時に、その日にあったヒヤリハットやニヤリホットを話し合うようにして支援の質の向上に努めている。	
③地域への「見える化」		達成率
		75%
目 標	(1)地域の方に事業所を知っていただき、地域に根差した事業所を目指した日々の活動の集大成として「ふれあい祭」を行うために、方針や実施方法等を調査・検討し実施する。 (2)地域に愛される事業所を目指し、仕事や行事、自主製品など事業所を紹介したブログの月2回以上の更新および、ふれあい便りを配布先、内容を検討して作成し、バザーや地域行事にて配布する。	
結 果	(1)ふれあい祭担当の支援員が不在になってしまったため、話し合いが持てていない。 (2)「ふれあい便り」は準備号、運動会特集号を発行できた。ブログ更新は月2回以上を実現できていない月もあった。	

(2)管理者総評

ジョイナスみさと開設に伴い利用者が9名減での1年間でしたが、利用者の皆さんのスキルアップと職員の工夫によって前期同等の作業量をこなすことが出来ました。また、今期から取り組んだVRふれあいは試行錯誤を繰り返しましたが利用者の皆さんのやる気に繋がり、できる仕事が増えてきています。来期以降に繋がるヒントを得ることが出来た1年間になりました。



ジョイナスみさと <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市美里1丁目10-8

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	2名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

3 定員・利用人数推移

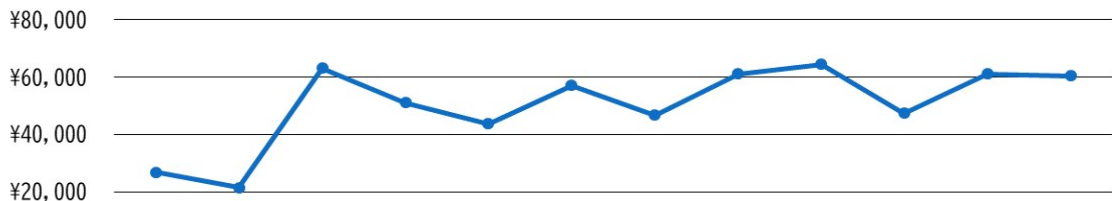
定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	11	11	11	10.3名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	200	220	210	210	200	180	220	210	190	209	209	220	206.5日
月間出勤延べ日数	197	200	200	198	190	170	216	200	181	199	197	210	196.5日
出勤率	99%	91%	95%	94%	95%	94%	98%	95%	95%	95%	94%	95%	95.2%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	604,574円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	1.5%
------------	----------	------	-------------	----------	------

平成30年度売上推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 請負・委託事業売上	¥26,812	¥21,477	¥63,065	¥51,113	¥43,774	¥57,088	¥46,778	¥61,154	¥64,497	¥47,370	¥61,012	¥60,434

5 平均工賃

当事業所平均工賃	7,603円/人	対前年比	76.6%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

6 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習受け入れ	3	4	10		2	17	0						36名
合計	3	4	10	0	2	17	0	0	0	0	0	0	36名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 11名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	身なり	歯磨き	言葉遣い	手洗いうがい	食事マナー
達成率 (%)	100	80	100	90	80	80
実施度 (%)	100	90	100	90	90	90

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	請負作業	作業室	976名	1381名	2357名
	自主製品作成	作業室	292名	415名	707名
計			1268名	1796名	3064名

(4)余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月(7月、9月、11月、12月、3月)	49名
お楽しみ会	誕生者がいない月(4~6月、8月、10月、1月)	56名
買い物体験	6月15日、2月14日	21名
外食	年2回(12月、1月)	18名
本人活動	年4回(6月、8月、9月、10月)	40名
初詣	1月4日	8名
お花見会	4月5日	9名
七夕飾り作り	6月29日、7月3日	19名
カレー作り	9月10日	9名
障がい者作品展見学	12月7日	10名
鏡開き	1月11日	11名
ひな祭り会	3月4日	11名
節分	2月4日	11名
名フィルコンサート鑑賞	10月3日	5名
クリスマス会	12月25日	9名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

- ・健康診断の受診（6月27日）
- ・歯科健診（8月9日）
- ・職員歯科指導（9月20日・11月22日）
- ・月1回の体重測定の実施
- ・日々の手洗い、うがい等による予防対策の励行

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	無し
施設設備の保守点検委託業務	有限会社 大一防災(消防設備点検)
施設設備の管理業務	日常清掃（月～金）、ごみ回収（週1回）

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月24日、5月23日、 6月26日、7月23日、 8月21日、9月18日、 11月6日、12月18日、 2月26日、3月13日	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

	受入学校名	実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	4月2日～4日	1名
	障害者自立支援施設アーム	4月12日	1名
	障害者自立支援施設アーム	5月7日、5月9日～11日	1名
	障害者自立支援施設アーム	6月18日～22日	1名
	豊田特別支援学校	6月25日～29日	1名
	三好特別支援学校	8月7日	1名
	三好特別支援学校	8月20日	1名
	障害者自立支援施設アーム	9月3日～28日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	偶数月、3月 第二金曜日	定例会
食事会	3月8日	くまんばちにて食事

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	7月11日	交通安全の呼びかけ

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの長所を伸ばす支援		達成率	80%
目 標	<p>(1)仕事面および生活面で得意なことを利用者さん本人と一緒に見つけ、目標を定めた計画を、新たに創造するゲーム感覚で参加できる仮想社会の中で展開し、達成する楽しさ・喜びを自信につなげ、自立への一手とする。</p> <p>(2)独立に向けて、事業所独自の仕事を獲得し、安定した仕事環境を整える。</p>		
結 果	<p>(1)「VRふれあい」でポイント(仮想通貨)を貯めて景品と交換することで、多くの利用者さんが目標達成に向けて意欲的に取り組み、モチベーションアップに繋がっている。利用者さんが自身の目標を意識できるようになっているだけでなく、職員もそれぞれの利用者さんの目標を意識して支援することができている。</p> <p>(2)企業との連絡を密に取り、定期的に打ち合わせを行うことで、一定の仕事量を確保できるように働きかけている。利用者さんのスキルアップを図ることで、1日にできる仕事量は増えてきている。</p>		
②職員のスキルアップを図る		達成率	90%
目 標	<p>支援の現場におこった問題や支援の方法等を、支援員相互で相談し合い、各自が経験を話し合うことで知識や技術を共有する情報交換の場を設けることで、事業所として力をつけていく。</p>		
結 果	<p>利用者さんの退勤後に、支援で気づいたこと(ニヤリホットも含む)や利用者さんの様子について職員間で話し合い、情報を共有している。何かあった時は経過記録やノートに記録し、その場にはいない職員にも情報の伝え忘れがないようにしている。</p>		
③地域への『見える化』		達成率	60%
目 標	<p>ジョイナスみさとを紹介するブログを月2回以上の更新および配布先や内容を検討して、みさと便りを作成し近隣に配布を行う。また、交流館との積極的な関係作りを行い、地域に溶け込んだ事業所にする。</p>		

結 果	ブログの更新は継続して行えているが、月2回以上の更新ができていない時もあった。交流館への訪問や自治区の行事参加はできていないが、行事予定表をいただくなど、区長さんや地域の方との交流は持っている。
-----	---

(2)管理者総評

開設1年目を利用者の頑張りや職員の工夫および保護者の皆さんの協力により終えることが出来ました。ふれあい依存から独自の仕事の開拓ができ、作業量も増えてきており生活パターンが確立されてきました。新たな環境の中で利用者の皆さんの持っている力を感じることが出来ました。来期も継続して、明るく・楽しい（そして、少しだけ厳しい）環境の提供に努めていきます。



ジョイナスふれあい 鞍ヶ池公園<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市矢並町法沢714-5

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者	1名	常勤支援員	2名
--------	-------------------	----	-------	----

3 定員・利用人数推移

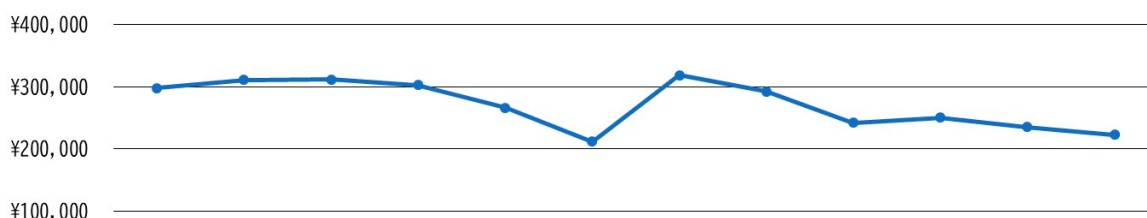
定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10.0名
開所日数	21	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.3日
月間稼働延べ日数	210	220	210	210	200	180	220	210	190	190	190	200	202.5日
月間出勤延べ日数	208	214	207	208	195	173	218	205	184	181	184	190	197.3日
出勤率	99%	97%	99%	99%	98%	96%	99%	98%	97%	95%	97%	95%	97.4%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 平均工賃

当該施設平均工賃	27,487円/人	対前年比	108.2%	3屋外施設平均	27,622円/人
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%		

平成30年度工賃推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成30年度工賃推移	¥297,626	¥311,090	¥311,702	¥302,679	¥266,295	¥212,130	¥318,300	¥292,020	¥241,990	¥250,345	¥235,390	¥222,557

5 実習実績 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習				2	4	4	3	2	1	1	3	6	26名
屋外実習受入れ				5	7	3			9				24名
合計	0	0	0	7	11	7	3	2	10	1	3	6	50名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 10名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	歯みがき	身なり	うがい/手洗い	挨拶	お茶の用意/片付け
達成率 (%)	100	80	90	100	100
実施度 (%)	100	100	100	100	100

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	清掃、除草、ゴミ拾い、溝掃除	公園内全体	1486名	391名	1877名
	清掃	豊田市動物愛護センター	386名	85名	471名
計			1872名	476名	2348名

(4)余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月 5月18日・9月21日・11月30日1月25日・3月15日	50名
鞍ヶ池日帰りバス旅行	11月3日	10名
障がい者作品展見学	12月7日	10名
クリスマス会(Jふれあいと合同)	12月21日	10名
初詣(Jふれあいと合同)	1月4日	8名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

- ・月1回の体重測定・血圧測定、年1回の健康診断の実施（6月27日）
- ・年1回の歯科検診の実施（8月9日）

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	公園緑地協会鞍ヶ池公園管理事務所 作業室・食堂の空調設備交換
施設設備の保守点検委託業務	消火器点検・ガス漏れ警報器
施設設備の管理業務	公園緑地協会鞍ヶ池公園管理事務所

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月・6月・8月・10月・2月	火災・地震を想定しての避難訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

無し

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	偶数月+3月	定例会
日帰り旅行	11月3日	長野県りんご狩り
新年会	2月1日	カラオケ・食事
保護者会の反省会	3月22日	カラオケ・食事

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	毎月(10日前後)	交通安全の呼びかけ

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの長所を伸ばす支援	達成率	90%
目 標	(1)利用者さんの目指すべき姿を明確に設定し実現する為に、仕事の手順表を基に定めた計画を、新たに創造するゲーム感覚で参加できる仮想社会の中で展開し、達成する楽しさ・喜びを仲間と共有する事で自信を付けていただく。 (2)ジョイナスふれあい・みさとへの実習を定期的に行う事で、様々な場面を提供し、ストレンクスを引き出していく。	

結 果	<p>(1)5月より、個別支援計画と関連し、目標達成ごとに通貨やポイントがもらえるVRふれあいをスタートさせた。毎日目標が達成できると想定し、半期に1度ご自分の望むイベントや商品と交換できるようなポイント設定にした。7人の利用者さんがVRふれあいのポイントとご自身の望む事を交換する事が出来た。</p> <p>(2)10月に3人、11月に2人、12月に1人、1月に1人、2月に3人、3月に6人ジョイナスふれあいでの実習を行った。</p>		
②地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	<p>(1)ブログを月2回以上更新したり、事業所の新しいトイレを活用したり、事業所の行事・仕事内容の紹介をしていく。</p> <p>(2)バザーや地域行事に年2回参加し、知名度をUPする。</p> <p>(3)矢並自治区に『育成会だより』を利用者さんと一緒に配布することで、地域社会の一員としての周知と自覚を促す。</p>		
結 果	<p>(1)月2回程度、仕事や行事についてのブログを更新している。事業所トイレに事業所紹介の掲示物を掲示している。</p> <p>(2)バザーにて施設のPRのチラシを配っている。</p> <p>(3)『育成会だより』が発行されるごとに、利用者さんと共に矢並自治区に配布のお願いに行き、挨拶している。</p>		
③職員のスキルアップを図る		達成率	90%
目 標	<p>仕事内容の現状・課題・解決策を検討する場を年2回もち、課題を明確にし、専門業者の清掃指導を年1回実施する事とシルバー派遣職員の方々と清掃方法について情報交換会を年2回開催する事で継続して仕事がいただけるよう力をつけていく。</p>		
結 果	<p>11月に豊田造景(株)板倉様より清掃指導(掃き掃除、清掃道具の選定)を受けた。</p> <p>10月と3月に、シルバー派遣職員の方々と清掃方法についての情報交換会を行った。</p>		

(2)管理者総評

職員の異動がありましたが、昨年度作成の公園・愛護センターの作業手順書を活用することでスムーズな引継ぎができました。また、今期から取り組んだVRふれあいは試行錯誤を繰り返しましたが利用者の皆さんのやる気と職員の工夫に繋がり、今夏の酷暑にもかかわらず出勤率の向上という結果を得ることが出来ました。屋内作業(ふれあい実習)の継続と高齢化の事業所としてデイサービスの見学を実施することが出来、仕事だけでなく将来を考えながらの支援ができた1年になりました。

ジョイナスえかく <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市永覚町中山畑39

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	3名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

3 定員・利用人数推移

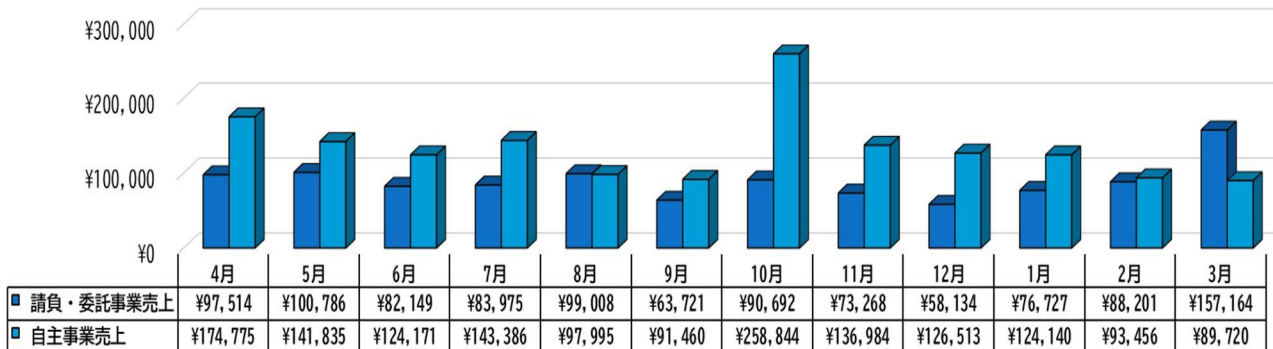
定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19.0名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	380	418	399	399	380	342	418	399	361	361	361	380	383.2日
月間出勤延べ日数	351	380	366	375	347	313	387	372	332	317	333	369	353.5日
出勤率	92%	92%	93%	87%	88%	88%	91%	93%	92%	88%	92%	97%	92.3%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	2,674,618円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	6.7%
------------	------------	------	-------------	----------	------

平成30年度売上推移



5 平均工賃

当事業所平均工賃	7,283円/人	対前年比	112.4%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
屋内実習							10						10名
合計	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 19名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	手洗い	歯磨き	身嗜み	掃除
達成率 (%)	70	90	80	70	70
実施度 (%)	80	90	80	80	70

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数（延べ人数）		
			男	女	計
就労継続	受託作業	作業室	2309名	2023名	4332名
	施設外就労	企業内	15名	6名	21名
	自主製品作り	活動室	146名	142名	288名
	納品・集金	委託店	90名	80名	170名
	バザー		18名	32名	50名
計			2725名	2326名	5051名

(4)余暇活動支援（行事・旅行等）

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	誕生者のある月9回	155名
花見	4月3日	17名
端午の節句	5月2日	17名
七夕会	7月6日	17名
ボーリング大会	7月12日	19名
外出体験	11月6日・11月13日・11月14日・ 11月27日・11月28日・11月29日	18名
お楽しみ会	11月20日	18名
節分豆まき	2月1日	18名
ひな祭り	3月1日	19名
お別れ会	8月20日・3月27日	37名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式（個人により持参または注文）
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

- ・健康診断の受診（6月20日）
- ・歯科検診（11月22日）
- ・体重測定（月1回）
- ・ラジオ体操と歯磨き（毎日）
- ・グループ別運動/ダンベル体操・筋トレ（随時）

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	活動室ガラス修理（2回）・作業室窓修理（1回）・浄化槽ポンプ取り替え（1回）・作業室雨漏り修理（1回）・男子トイレ便器修理（1回）
施設設備の保守点検委託業務	浄化槽の保守点検（3回）・エアコン点検（2回）・消火器点検（1回）
施設設備の管理業務	清掃（稼働日）、ごみ回収（週1回）、資源ごみ回収（2回）、ワックス掛け（1回）、保護者会草取り（1回）

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	4月10日・5月29日・6月12日・7月26日・8月30日・9月19日・10月29日・12月7日・1月17日・2月26日・3月25日	地震・火災を想定しての避難訓練
	11月12日	洪水に関する説明及び防災訓練

10 ボランティアの受入れ

山田さちこ様	紙芝居・絵本 誕生日会
マジックゼロ様	手品・紙芝居 11月20日

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	愛知教育大学附属特別支援学校	6月25日～6月29日	1名
	三好特別支援学校	7月9日～7月13日	1名
	三好特別支援学校	7月25日～7月26日	1名
	三好特別支援学校	8月2日	1名
	三好特別支援学校	8月6日～8月9日	1名
	愛知教育大学附属特別支援学校	10月1日～10月12日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第3木曜日	事業所活動・行事等の協議
バザー出店	10月7日	上郷GOGO フェスタ、末野原ふれあい祭りでの自主製品販売
ワックス掛け	11月23日	ダスキン
忘年会・クリスマス会	12月20日	食事会ビンゴ大会
鏡開き	1月11日	おしるこの振る舞い
お疲れ様会	3月14日	食事会
布製品制作	随時	マスク、学校用品

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
地域のゴミ拾い	5月1日・10月5日	ジョイナスえかく付近のゴミ拾い
交通安全立哨活動	6月8日・10月19日	トヨタ自動車上郷工場前にて交通安全の呼びかけ

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	50%
目 標	(1)1人1個「やりたいこと」の夢を叶える(仕事面、その他、やってみたいことは何でもチャレンジしていただく) (2)利用者会を月1回程度行い、利用者さん主体の活動を増やし活動を通してご本人の自信に繋げていく (3)個別支援目標で達成できた利用者さんに表彰を行い、モチベーションアップに繋げる(半期、年度末)		
結 果	(1)11月の外出体験で4名の方の「やりたいこと」を実現することができたが、作業の都合で時間がとれず全利用者の「やりたいこと」を実現することができなかった。 (2)利用者会は月に1回以上行い毎月の目当て決め、高齢者施設の訪問、外出体験の話し合いを行い、高齢者施設の訪問や外出体験を利用者さん主体になり活動することができた。利用者さんの笑顔や自信にも繋げることができた。 (3)前期は個別支援目標達成者が2名おり表彰することができたが後期は職員による支援のバラつきや利用者さんの目標に対して意識の高低差があり個別支援目標の達成者はいなかった。		
②地域への「見える化」		達成率	80%
目 標	(1)地域施設(上郷コミュニティーセンター)の活用をする。 (えかく広報誌の掲示、図書の利用) (2)民生委員の方との交流会を行い、利用者さんを知って頂く。 (3)高齢者施設への訪問を行い交流する。		

結 果	(1)地域施設の活用はできなかった。 (2)8月に末野原地区民生委員の方(30名程)との交流会にて、自主製品販売会を行った。民生委員の方に利用者さんとジョイナスえかくの自主製品を知って頂けた。 (3)定期的な高齢者施設の訪問(3回)ができた。またジョイナスえかくに訪問して頂き、ジョイナスえかくの事を知って頂く機会をつくる事ができた。	
③ 職員のスキルアップを図る	達成率	50%
目 標	(1)OJT、OFF-JTの実践をする。 内部ではマニュアル作りを行い業務の統一を図る、また月に1回行われる職員会では工賃向上の為の話し合いや個別支援の話し合いを行い職員の意識向上に繋げる。 外部では研修の報告、研修資料の回覧等を行う) (2)えかく内での勉強会を月1回程度職員会時行う(5月~2月)	
結 果	(1)内部ではマニュアル(請負作業、自主製品、納品書関係、事務処理)を作成し完成したマニュアルはファイルに綴じ誰でも見られるようにした。まだ全体の完成には至っていない。工賃向上の話し合いや新規作業等の話し合いは、職員会や都度時間を設けて行っている。個別支援の話し合いは職員会、ケース会議の際に検討したい利用者さんについて話し合いを行い、情報の共有や支援の統一に繋げている。 (2)えかく職員間での勉強会は各職員がやらなければいけない業務が優先になってしまった為行う事が出来なかった。	

(2)管理者総評

地域にある老人のグループホームと新しく交流を始め、利用者と老人の方両方が楽しめる機会が増えたことは大変良かったことでした。また、長年民生委員さんとの交流を模索していましたがその第1歩を踏み出せたことは努力の結果だと思います。今後これをどのように発展させていくかが課題です。利用者さんのやってみたい応援はいろいろと活動を進めたのですがすべての方の思いにこたえることの難しさを感じました。他の方法、側面からトライしてみる必要を感じています。個別支援関係は担当者を中心にしっかりと行う事ができそれぞれの利用者さんの様子を観察しながら目標達成を目指すことができました。



ジョイナスたかおか <就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市若林西町西山18-2

2 職員体制	管理者	1名	常勤支援員	2名
	サービス管理責任者	1名	非常勤支援員	1名

3 定員・利用人数推移

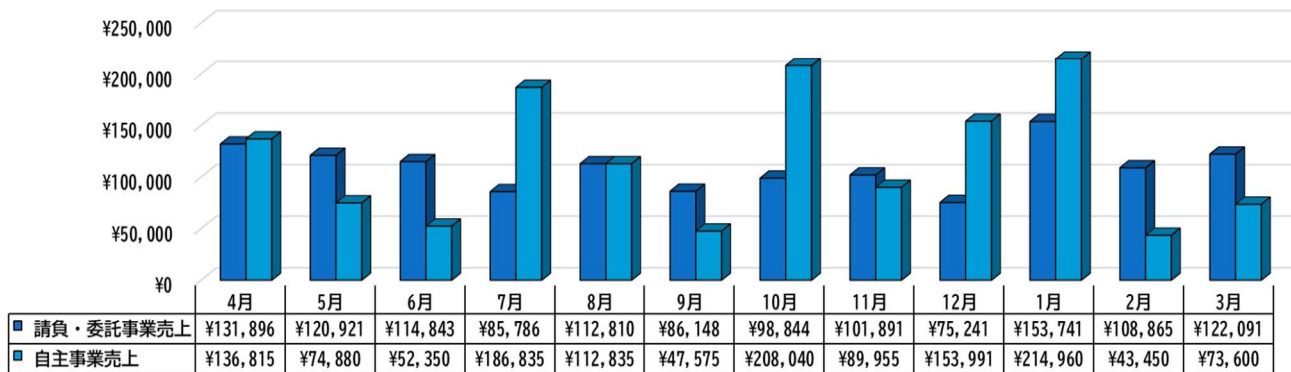
定員=20名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	8	10.3名
開所日数	20	22	21	21	20	18	22	21	19	19	19	20	20.2日
月間稼働延べ日数	220	242	231	231	220	180	220	210	190	190	190	160	207.0日
月間出勤延べ日数	215	237	229	224	189	177	219	210	188	187	190	160	202.1日
出勤率	98%	98%	99%	97%	86%	98%	100%	100%	99%	98%	100%	100%	97.6%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 売上推移

年間売上合計(税込)	2,708,363円	法人売上	39,945,765円	全体に占める割合	6.8%
------------	------------	------	-------------	----------	------

平成30年度売上推移



5 平均工賃

当事業所平均工賃	8,136円/人	対前年比	110.7%
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%

6 実習実績(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
買い物実習					11								11名
合計	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	11名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 11名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	挨拶	歯磨き	うがい手洗い	言葉遣い	身なり	食事マナー	時間を守る
達成率 (%)	85	90	90	75	80	80	70
実施度 (%)	90	90	90	80	90	85	90

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	樹液シート袋入れ	作業室	1440人	960人	2400人
	集団回収・整頓	各企業	720人	240人	960人
	パッキン付け	作業室	240人	360人	600人
	部品組み立て	作業室	1440人	1200人	2640人
	シール貼り	作業室	180人	180人	360人
計			4020人	2940人	6960人

(4)余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
誕生日会	当該月(6回)	66名
そうめん流し	8月	11名
人形劇鑑賞会	9月	10名
買い物実習	1回(8月)	11名
地域交流会	12月	10名
喫茶会	2月	10名
ひな祭り	3月	11名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

- ・健康診断の受診（6月20日）結果の把握と異常がある場合には再検査を勧める。
- ・歯科検診（8月2日） 口腔内の検診と虫歯がある場合には治療を勧める。

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	多機能型事業所開設のため大規模工事（9月～2月迄）
施設設備の保守点検委託業務	防災設備（法定点検2回）、空調設備（1回）、電気設備（年1回）
施設設備の管理業務	清掃（毎週月～金）、ゴミ収集（毎週木）、危険物処理（年2回）

9 防災対策・訓練

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練	9月29日・2月2日	火災・地震（避難先確認）

10 ボランティアの受入れ

若林地区民生委員	館内清掃（7月、11月）地域交流会販売補助（12月）
若林地区福祉委員	館内清掃（2月）
マジックゼロ	10月、2月
ハローボランティア	トヨタ自動車（随時）

11 実習生・就労等体験の受入れ

受入学校名		実習期間	人数
実習生	三好特別支援学校	6月25日～6月29日	1名
	三好特別支援学校	10月16日～10月19日	1名
	三好特別支援学校	12月11日～12月14日	2名
	末野原中学校	11月6日～11月9日	1名

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	毎月第3金曜日	事業所での報告、行事等の検討
地域交流会	12月第1日曜日	余剰品の販売、食品販売
そうめん流し	8月	たかおかG全員参加
観劇会	9月	ぐーちょきぱー劇団招聘
クリスマス会	12月	クリスマスプレゼントとビンゴゲーム
送別会	2月・3月	食事会

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
集団回収	随時	近隣のご家庭、地域のお店、企業等の資源回収
交通安全立哨活動	毎月交通事故0の日	立哨活動
歩道清掃活動	春と秋に各1回程度	歩道の草刈り、土よけ

エコキャップ	随時	年2回納入
みどりの郷活動	春と秋の2回	地域の方と若林西地区のゴミ拾い

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	90%
目 標	作業の選択肢を増やし利用者さんの特性を生かした作業をみつけることによって「やってみたい」につなげていく。		
結 果	自動車部品組み立ての作業を7つに細分化し、選択する幅を広げた。また運搬車からの入出荷作業についても初めは関わられる利用者さんが一部だったが現在ではそれが定着化し、ほぼ全ての利用者が参加し、積極的に声を掛け合いながら作業を続けている作業に対する意識も向上した。また、自主製品についてもバザーやワークショップで使う羊毛のパッケージングを希望する利用者に関わっていただけた。		
① 情報の共有化と事業連携の強化		達成率	85%
目 標	豊田健康生活センターやボランティア情報交換会等からの情報を集めて事業に生かしていく。また部会等を通じ、情報を共有していく。		
結 果	豊田健康生活センターから野菜や植物で染めた羊毛を使ったワークショップを提案していただき、同センターでワークショップを開催することができた。また、トヨタ自動車でのボランティア活動時間に職員1名、利用者1名交流することができた。		
② 地域への「見える化」		達成率	90%
目 標	(1)Jたかおかの近隣施設へ資源回収に伺い、地域とのつながりを深めていく。また資源回収に関する看板・チラシを作成し事業所のPRにつなげていく。 (2)高岡コミセンにある高岡コミュニケーションソーシャルワーカーと連携を取り地域の浸透を図る。		
結 果	(1)近隣施設や企業に資源回収を継続し地域の方ともコミュニケーションの場が増えた。また資源回収のチラシをデザイナーの方に依頼。新しいチラシを持ってジョイナスたかおかのPRをすることができた。 (2)豊田市社会福祉協議会の高岡CSWの方と連携し、地域交流会にてフードドライブコーナーを設置。事業所の理解と地域の方のご協力を得ることができた。		

(2)管理者総評

30年度は重点目標の取り組み方を今までより大きく変化させ、トヨタ自動車や豊田市社会福祉協議会CSWの方等外部とのつながりを広く、強くすることに取り組む積極的に外に向かって発信するようになりました。その結果、売上を大きく伸ばすことができ、地域交流会にてフードドライブを設置し多くの食べ物を集め、食べ物に困っている子供たちや家庭に寄付することができると社会貢献と地域とのつながりをより強くすることができました。

ジョイナスたかおか 昆森公園<就労継続支援B型>

1 所在地 愛知県豊田市小坂町1-41

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者	1名	常勤支援員	1名
--------	-------------------	----	-------	----

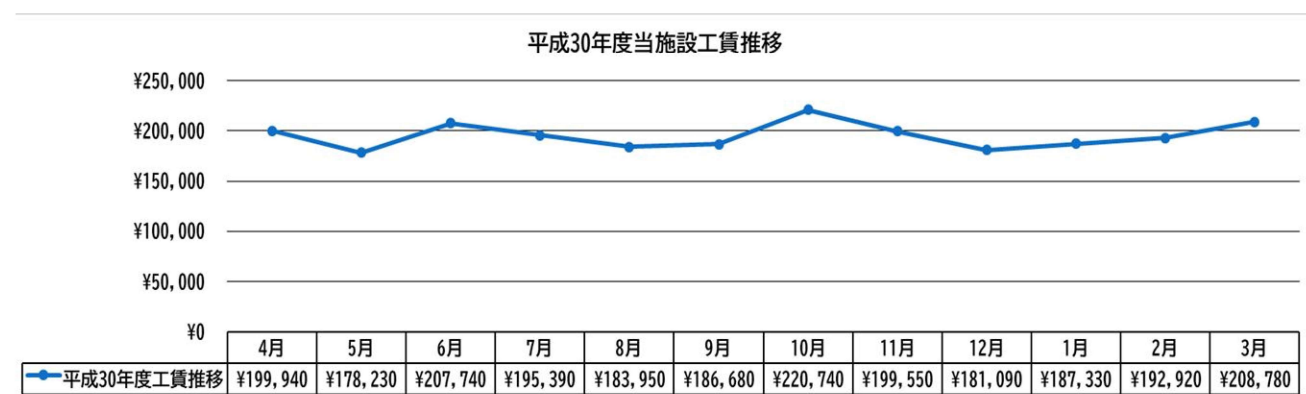
3 定員・利用人数推移

定員=10名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
登録利用者数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7.0名
開所日数	20	20	21	21	19	20	22	20	19	19	20	21	20.2日
月間稼働延べ日数	140	140	147	147	133	140	154	140	133	133	140	147	141.2日
月間出勤延べ日数	138	138	146	142	132	136	152	139	130	131	135	146	138.8日
出勤率	99%	99%	99%	97%	99%	97%	99%	99%	98%	98%	96%	99%	98.3%

法人全体出勤率	92.5%
---------	-------

4 平均工賃

当該施設平均工賃	28,015円/人	対前年比	106.3%	3屋外施設平均	27,622円/人
法人全体平均工賃	13,822円/人	対前年比	106.9%		



5 実習実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
買い物実習	7	7	7	7	0	7	7	7		7	7	7	70名
合計	7	7	7	7	0	7	7	7	0	7	7	7	70名

7 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 7名

(2)日常生活支援

生活支援の項目	歯磨き	身なり	うがい/手洗い	挨拶	お茶の用意/片付け
達成率 (%)	80	80	100	65	80
実施度 (%)	100	90	100	75	100

(3)日中活動支援

種別	活動内容	活動場所	参加利用者数(延べ人数)		
			男	女	計
就労継続	公園内ゴミ拾い	公園全域	1666名	0名	1666名
	公園内掃き掃除	公園全域	1407名	0名	1407名
	除草作業	公園規定場所	1106名	0名	1106名
	室内清掃	弓道場・野球本部席・2階会議室	336名	0名	336名
	その他室内作業	休憩室・	217名	0名	217名
計					4732名

(4)余暇活動支援(行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
お楽しみ会	利用者誕生日 (年4回)	28名
買い物実習	適時(実績9回)	49名
図書館訪問	毎月(12回)	84名
たかおかとの交流会	適時(実績2回)	13名

(5)食事

昼食形態	【食事時間】 昼食：12：00～13：00 ○昼食は弁当方式(個人により持参または注文)
------	---

(6)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

健康診断(年1回6月実施)、 歯科検診(年1回8月実施)

8 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	豊田市体育協会が担当
施設設備の保守点検委託業務	豊田市体育協会 毘森公園管理事務所が担当
施設設備の管理業務	豊田市体育協会 毘森公園管理事務所が担当

9 防災対策・対策

実施項目	実施日	実施内容
避難訓練・防火訓練	毎月20日実施（12回） 7月実施（公園合同）	施設内・作業中に地震及び火事が起きた時の対応について避難・防火活動訓練

10 ボランティアの受入れ

無し

11 実習生・就労等体験の受入れ

無し

12 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会定例会	偶数月（6回）	主催行事の協議、事業所の様子を連絡する
食事会	8月・12月（2回）	昼食会（保護者会后）
カラオケ	8月・12月（2回）	昼食会后、カラオケを皆で行う

13 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
小坂自治区ゴミ拾い	適時	公園外、自治区周辺のゴミ拾いを行う

14 まとめ

(1)重点目標結果

①利用者さんの「やってみたい！」を応援		達成率	80%
目 標	(1)作業を通じて利用者さんの挑戦できる作業器具や機会を増やしご本人のエンパワメント向上仕事のやりがいにつなげる。 (2)日頃からご本人の意見や希望を伺いご本人の自己選択・自己実現ができるような支援をしていく。		
結 果	(1)昨年に加えて除草作業や室内作業にも作業用具を追加した。利用者さんの意見も取り入れながら練習をすることができた。 (2)買い物実習や図書館訪問等自己選択・決定していただき利用者さん自身で行えることも増えた。必要に応じて個々でお話を聞き、希望になるべく添えるようにすることができた。		

②情報の共有化と事業連携の強化		達成率	80%
目 標	(1)公園管理事務所と意見交換の場を作り情報共有に努め作業場所の拡大や作業効率を上げる。 (2)たかおかで行われている自主製品活動やバザーに参加。		
結 果	(1)作業終了報告時、管理事務所の方と公園内の変化や状況について情報交換をした。 作業場所の拡大までは至っていない。 (2)地域交流会バザーで利用者さんとともに作成した苔玉を出品することができた。		
③地域への「見える化」		達成率	90%
目 標	(1)清掃活動を通じて、公園を利用されるお客様や地域の方々に挨拶活動を行う。 (2)育成会だよりを交流館・民間に持参し活動を知っていただく。 (3)ホームページを毎月更新し作業や日ごろの様子を知っていただく。		
結 果	(1)公園内での挨拶や交通立哨活動を徹底し利用者さんを知っていただく機会がふえた。 (2)区民館に広報を持参。回覧版にて配布をお願いした。その際も挨拶を行うこともできた。 (3)ブログで公園内の様子や清掃活動の様子をお知らせすることができた。		

(2)管理者総評

重点目標の利用者さんの「やってみたい」と情報の共有化、事業連携の強化を特に意識しながら進めました。作業意欲を高め、効率よく進めるために掃除機、モップ等を導入し室内作業を進めたことにより意欲的に取り組んでもらうことができました。また、草刈り用の剪定はさみも購入し効率的に作業ができるよう支援を進めています。管理事務所と連携を密にするために作業終了後公園内の様子を報告したりして情報の交換、共有化に努め利用者さんの信頼を今以上に深めてもらうようにも努力をしました。



地域生活支援センター<相談事業>

1 所在地 愛知県豊田市司町3-61-1

2 職員体制	管理者(兼)	1人	常勤支援(兼)	1人
	相談支援専門員	1人		

3 事業名

- ①児童福祉法による指定障害児相談支援事業
- ②障害児総合支援法による指定特定相談支援事業
- ③相談事業(会員による会員のための相談、日常生活、将来、困り事、知りたい事など)

4 サービス等利用計画作成実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本計画	10	8	14	12	10	10	13	8	14	15	11	7	132
モニタリング	11	21	18	15	9	12	10	15	10	11	12	14	158

平成30年度サービス等利用計画作成実績



(1) サービス等利用計画の策定、モニタリング

ジョイナスの利用者、その他育成会会員の契約利用者からの依頼により、家庭訪問・三者面談・再アセスメントを行い、サービス等利用計画の策定、モニタリングを実施。

(2) まとめ

- ・サービス等利用計画の継続更新作成により必要な福祉サービスについて充分相談を行い、適切なサービス利用の情報を提供していく。
- ・目標を達成・解決できるよう、利用者さんの希望をしっかりと聞き取り、支援していくことが重要。
- ・福祉サービス利用について、施設入所・短期入所・グループホーム・移動支援等の各事業所の空きがない、移動支援事業所の閉鎖、支援員・世話人・ヘルパーが不足している等の理由で、利用ができないという課題がある。介護判定を受けた方は、介護サービスの利用を検討し、介護保険サービス事業所へ移行していく。

5 まとめ

(1)重点目標結果

①情報の共有化と事業所連携の強化		達成率	70%
目 標	(1)希望や必要に添った福祉サービスの利用の申請、変更の提案、援助 (2)福祉サービス事業所について情報提供		
結 果	(1)障がい基礎年金受給申請の相談者に対し、書類等作成補助や医療機関受診等の通院援助などを行った結果申請が認められ、平成30年8月から支給が開始された。 (1)(2)利用する事業所の変更や追加の利用者さんは、随時希望の福祉サービスの受給変更を行った。移動支援の利用が難しい方は、放課後等デイサービス・短期入所・日中短期の事業所の見学を行い利用していく。入所施設希望の利用者さんは、短期入所事業所を複数利用し週5~6日利用している。就職先の担当者や定着支援担当・管理者・相談支援員と情報を共有し、これからも就職の継続に向けて様子を見守っていく。介護判定を受けた方は、介護サービスの利用へ移行と、利用検討中。		
②利用者さんの希望に合わせた、サービス等利用計画策定		達成率	70%
目 標	(1)サービス等利用計画約155名、モニタリング約180回を定期的実施する (2)利用者さんや保護者さんと充分コミュニケーションを取り利用計画を策定する		
結 果	(1)サービス等利用計画132件、モニタリング158回を行った。 平成30年度は新入所者が1名で本計画作成と当初3ヶ月のモニタリングの作成が減った。期間途中での短期入所の受給変更などが少なかった、就労移行・就労A利用者の新規農業系事業所への就職、生活介護事業所への利用変更などもありサービス等利用計画・モニタリングの作成件数が伸びなかった為作成件数が減っている。 (2)面談時には、本人・保護者さんの希望される福祉サービス受給について、充分聞き取り情報を提供しサービス等利用計画を作成した。		
③相談支援にかかる職員の資質向上		達成率	90%
目 標	サービス等利用計画の作成技術の習得、利用計画に基づいた個別支援計画の策定		
結 果	サービス等利用計画の作成は、モニタリングや再アセスメントを行い、福祉サービスの利用、支援目標、受給変更について希望を確認し対応している。 相談支援連絡会、職員研修、その他研修に随時参加。個別支援計画等策定部会にて障がい福祉課からの新しい情報や変更事項など随時報告説明を行い、職員会にて職員全体で共有できるようにしている。		

(2)管理者総評

利用者の身近な職員(スタッフ)がサービス等利用計画策定にかかわることで、支援スタッフにサービスの内容が徹底でき、本人の希望やニーズに応えた支援に繋がり評価できる。
 今後は、相談支援専門員等有資格者の利用計画策定やモニタリング時間の定量的確保が課題。

ヘルパーステーション<居宅介護・地域生活支援事業>

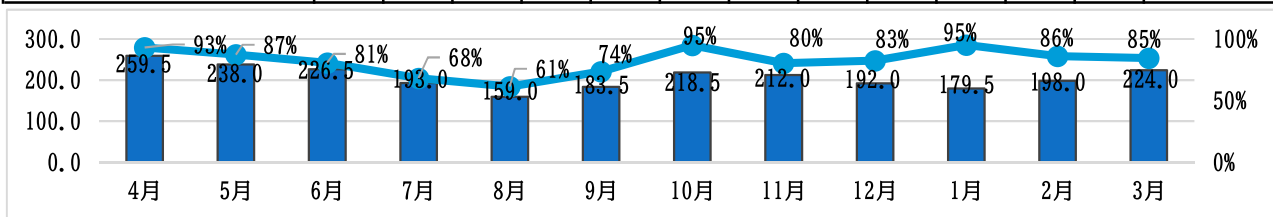
1 所在地 愛知県豊田市司町3-61-1

2 職員体制	管理者	1人	常勤支援員	1人
	サービス提供責任者	2人	パートヘルパー	7人
			ヘルパー応援職員	14人

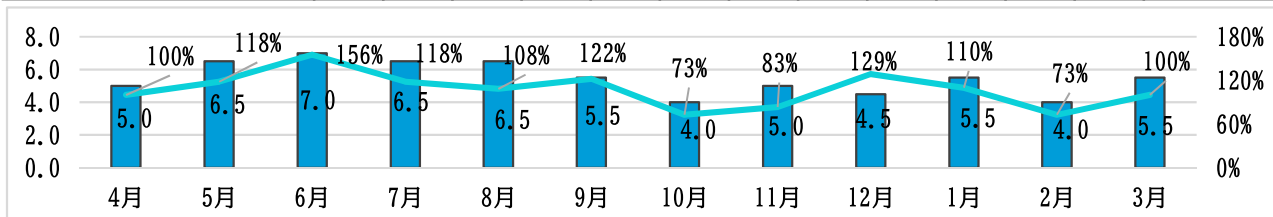
- 3 事業名
- ①介護給付事業(居宅介護事業、重度訪問介護事業)
 - ②地域生活支援事業(移動支援事業、相談支援事業)

4 事業別実績 <単位：時間>

【移動支援】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
平成30年度実績	259.5	238.0	226.5	193.0	159.0	183.5	218.5	212.0	192.0	179.5	198.0	224.0	2483.5
対前年比	93%	87%	81%	68%	61%	74%	95%	80%	83%	95%	86%	85%	82.0%



【居宅介護】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月間平均
平成30年度実績	5.0	6.5	7.0	6.5	6.5	5.5	4.0	5.0	4.5	5.5	4.0	5.5	65.5
対前年比	100%	118%	156%	118%	108%	122%	73%	83%	129%	110%	73%	100%	105.6%



5 障がい程度区分利用状況 <単位：名>

障がい程度区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度実績
区分A(内児童数)	27	25	25	23	19	22	23	23	23	21	19	20	270
	7	1	2	2	4	2	2	1	1	1	1	1	25
区分B(内児童数)	7	6	8	5	4	5	7	6	5	5	6	6	70
	1	1	2	1	1	1	2	1	0	1	1	1	13
区分C(内児童数)	3	3	2	3	2	1	1	1	0	0	0	1	17
	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
合計	37	34	35	31	25	28	31	30	28	26	25	27	357
	9	3	4	4	5	3	4	2	1	2	2	2	41

6 まとめ

(1)重点目標結果

①個々のスキルアップを図る支援の明確化		達成率	75%
目 標	必要に応じてモニタリングを行い、利用者さん個々のスキルアップを図るために相談支援専門員や他事業所と連携を取りながら、支援内容を提示する。		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援専門員や他事業所との情報共有が必要な利用者さんには、頻繁に連絡をし、連携を取りながら支援することにより、より良い支援が提供できるようになった。 ・安定している利用者さんの様子を相談支援専門員や各事業所、保護者にお聞きすることにより、支援内容が利用者本人に適しているか確認するようになった。 		
②パートヘルパーの人員確保		達成率	75%
目 標	介護職員初任者研修の資格補助制度のチラシをイベント等で配布し、ヘルパー確保のため幅広く呼び掛ける		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽祭やふれあい交流会などでヘルパー募集のチラシを配布し、ブログでのヘルパー募集を呼び掛けた ・1名登録ヘルパーと契約したが、年齢が高かった為、体調が優れず退職された。 		
③ヘルパーの資質向上		達成率	90%
目 標	ヘルパー一人ひとりが利用者さんのニーズや満足度を把握し、月1回の会議や各種研修会等へ参加を促し、資質の向上・研鑽に努めます。		
結 果	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供責任者と登録ヘルパー1名が、豊田市役所主催の虐待防止研修に参加し、その後のヘルパー会議にて報告した。 ・会議を欠席したヘルパーに議事録を読んでもらうよう徹底し、補足がある場合は電話をしたり、直接伝えたり、工夫をして支援の統一に心がけた。 		

(2)管理者総評

在宅支援の要と言えるサービスでありながら、スタッフ不足は、この地域全体に言え、地域で支える環境に危機感を感じている。スタッフ不足を補うには、常勤化が欠かせないところであり、勤務形態や財源的な問題も大きいので今後の課題として挙げている。しかし、引き続き、地域の中にヘルパースタッフをもとめることは、大切であり、効果的な確保策、PR策を今後も続けていく。

ひらしばの家<共同生活援助>

1 所在地 愛知県豊田市平芝町4丁目21番地1

2 職員体制	管理者兼 サービス管理責任者	1人	常勤支援員(兼)	1人
			世話人	5人

3 事業名
共同生活援助事業

4 定員・利用人数推移 利用者性別 (男性)

定員=6名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
登録利用者数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.0名
稼働日数	20	20	21	20	19	19	22	21	19	19	19	20	19.9日
月間稼働延べ人数	120	120	126	120	114	114	132	126	114	114	114	120	119.5名
月間利用延べ人数	95	100	105	115	97	95	104	101	93	95	97	90	98.9名
利用率	79%	83%	83%	96%	85%	83%	79%	80%	82%	83%	85%	75%	82.8%

5 支援業務

(1)個別支援計画の策定

・利用者全員 6名

(2)日常活動支援

生活支援の項目	入浴	洗濯	掃除	食器洗い	整容	あいさつ
達成率(%)	80	90	75	85	70	90
実施度(%)	100	100	100	100	80	100

(3)余暇活動支援 (行事・旅行等)

余暇活動の種類	時期・回数	参加利用者数
お楽しみ外食	2回 11、3月	6名
クリスマス会	1回 12月	6名
誕生日会	4回 4、5、12、2月	6名
ランニング・ウォーキング	不定期	6名
鏡開き	1回 1月	6名
忘年会	1回 12月	6名

(4)食事

食事形態	【食事時間】 朝食：06：30～07：00 夕食：18：00～19：00
------	--

(5)健康管理

①医療機関との連携

診療科目	病院名
総合	豊田地域医療センター
緊急時	救急車対応

- ・かかりつけ医の把握
- ・医療機関と連携した通院 なし

②健康管理

- ・歯磨き支援
- ・入浴(洗身、洗髪)支援
- ・服薬確認

6 施設設備管理業務

施設設備の修理・工事	駐車場コンクリート剥がれ 修繕済み
施設設備の保守点検委託業務	消防用設備保守点検
施設設備の管理業務	施設内清掃(毎日), 大掃除(年1回), 草取り(年3回)

7 防災対策・訓練

- ・グループホームの避難経路の説明を行い、地震を想定して避難訓練を実施した。
- ・防災食体験としてペットボトルの水をカセットコンロで沸し、インスタント食品を作り夕食とした。

8 保護者会活動

活動名	活動時期	活動内容
保護者会	4, 6, 8, 10, 12, 2月	定例会

9 社会貢献活動

活動名	活動時期	活動内容
交通安全立哨活動	4月、2月	交通安全の呼びかけ等
自治区環境美化活動	5月、1月	近隣の草取り
環境美化活動	6月、9月	近隣のゴミ拾い

10 まとめ

(1)重点目標結果

① 地域への見える化		達成率	80 %
目 標	(1)地域行事へ積極的に参加し、ひらしばの家応援隊と連携した地域の方々との交流する機会を提供しながら、事業所に対する理解を深めます。 (2)月1回地域の環境美化活動を実施し、地域の一員としての意識を高めます。		
結 果	(1)定期的に行われるひらしば自治区の交通安全立哨活動や立哨活動には可能な時は全員が参加できた。また、他事業所からの見学の要望があり、施設内の配布や詳しい説明を行うことが出来た。 (2)自主的な活動としての美化活動等は毎月行うことが出来ていない。		
② 利用者の「やってみたい！」を応援		達成率	90 %
目 標	(1)入居者の方が共同生活におけるルールを守り「自分からする、一人でする」ことを意識した生活を送ることが出来るようにします。 (2)月1回利用者会議を開催し、入居者さん主体の行事やイベントをご希望に合わせて行います。		
結 果	(1)洗濯、食器洗い、お風呂掃除等基本的なことについては全員が順番や手順を把握されており、自主的に行うことが出来ている。 (2)利用者会議は毎月行うことが出来ている。その際には誕生日会、食事会などのお楽しみ行事などについて話し合うことが出来ている。また、日々の課題について全員で話し合いを行っている。		
③ 利用者の長所を伸ばす支援		達成率	80 %
目 標	入居者の方の得意なことや特性を活かした支援を行い、充実した生活を送ることが出来るようにします。		
結 果	1人1人に合った役割を提供し、きちんとできたときはほめるようにしている。難しければ次の日をお願い等をするようにしている。 (共有部分の掃除<お風呂等>、リビングのシャッターの開閉、洗濯の順番で次の方への声掛け等)		

(2)管理者総評

利用者の方がグループホームの生活に大分慣れた様子で、自然な流れで‘自分の生活’をおくる事が出来るようになってきました。毎日の生活の中での世話人の仕事を見て、ご自分でできることを手伝ってくださる方も増えてきています。また、以前の利用者会議では、意見を言われる方が決まっていたのですが最近では皆さんが、少しずつご自分の意見を言えるようになり成長を感じています。

豊田市育成会の誓い

社会福祉法人豊田市育成会は、運動体と事業体が協力して、本人や家族の地域生活を支えています。

- 1 地域と結び関係団体と連携した活動で、「安心してすごせる」地域づくり、場づくりをめざします。
- 2 自主的で主体的な活動を保障して、「夢や願いがかなう」地域づくり、場づくりをめざします。
- 3 主人公として豊かな生活と発達保障をして、「笑顔が絶えない」楽しい地域づくり、場づくりをめざします。



社会福祉法人豊田市育成会

事業計画策定部会

〒471-0831

愛知県豊田市司町3丁目61番地の1

TEL 0565-77-5611/FAX 0565-77-3557

E-mail:t-ikuseikai@hm.aitai.ne.jp

<http://t-ikuseikai.jp/>

令和元年5月発行